

(19)世界知的所有権機関
国際事務局(43)国際公開日
2004年10月21日 (21.10.2004)

PCT

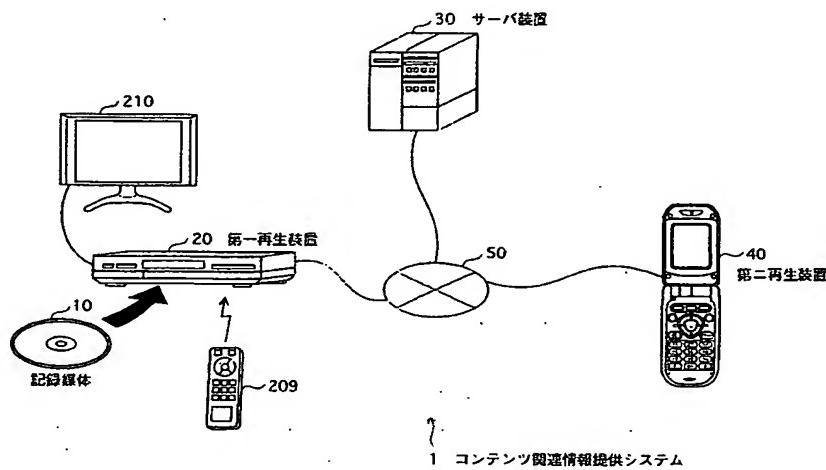
(10)国際公開番号
WO 2004/091216 A1

- (51) 国際特許分類⁷: H04N 7/16, G11B 27/10, G06F 13/00, 15/00
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2004/004796
- (22) 国際出願日: 2004年4月1日 (01.04.2004)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ: 10/406,217 2003年4月4日 (04.04.2003) US
- (71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 松下電器産業株式会社 (MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5718501 大阪府門真市大字門真1006番地 Osaka (JP).
- (71) 出願人(米国についてのみ): 山道正美 (YAMAMICHI, Masami) (発明者(死亡)の相続人).
- (72) 発明者: 山道 将人 (死亡).
- (72) 発明者; および (75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 野仲 真佐男 (NONAKA, Masao). 大森 基司 (OHMORI, Motoji). 山本 雅哉 (YAMAMOTO, Masaya). 池田 航 (IKEDA, Wataru). 南 賢尚 (MINAMI, Masataka). 渡邊 和久 (WATANABE, Kazuhisa). 佐草 敦 (SASO, Atsushi).
- (74) 代理人: 中島 司朗 (NAKAJIMA, Shiro); 〒5310072 大阪府大阪市北区豊崎三丁目2番1号淀川5番館6F Osaka (JP).

[続葉有]

(54) Title: CONTENT RELATED INFORMATION PROVISION SYSTEM

(54) 発明の名称: コンテンツ関連情報提供システム



- 10...RECORDING MEDIUM
- 20...FIRST REPRODUCTION APPARATUS
- 30...SERVER APPARATUS
- 1...CONTENT RELATED INFORMATION PROVISION SYSTEM
- 40...SECOND REPRODUCTION APPARATUS

(57) Abstract: A content related information provision system for providing an apparatus of a user with information related to contents, comprising a reproduction apparatus for monitoring a reproduction position of the contents currently reproduced, generating reproduction position information that locates a section of the contents and for transmitting the generated reproduction position information to a server apparatus; and the server apparatus for receiving the reproduction position information from the reproduction apparatus, acquiring information related to the section located by the received reproduction position information and for transmitting the acquired information to the user's apparatus.

(57) 要約: コンテンツに関する関連情報をユーザが有する装置へ提供するコンテンツ関連情報提供システムであって、再生中のコンテンツの再生位置を

[続葉有]

WO 2004/091216 A1

ATTACHMENT A



(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL,

SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:
— 國際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドスノート」を参照。

明 細 書
コンテンツ関連情報提供システム

技術分野

5 本発明は、情報配信技術に関し、特に、コンテンツに関する関連情報を、ユーザ装置へ提供するコンテンツ関連情報提供システムに関する。

背景技術

近年、デジタル化された音楽や映像等のコンテンツを、CD (Compact Disc) 10 やDVD (Digital Versatile Disc) 等の大容量記録媒体に格納してユーザに提供するサービスが盛んに行われている。これは、高品質なコンテンツを一度に大量にユーザに提供することが可能であるという利点がある。

一方、高速通信回線及びインターネットへの常時接続の普及に伴い、コンテンツのネットワーク配信も行われるようになってきた。これは、サーバ装置と 15 ユーザ装置との双方向通信が可能であるため、ユーザの細かなニーズに対応したコンテンツを提供することが可能であるという利点がある。

また、特許文献1には、これらの技術を連携してユーザにコンテンツを提供する技術が開示されている。上記文献によると、記録媒体には、テキストデータや画像データ等から成るコンテンツと、それらデータの再生手順を記述した 20 リンク情報とから構成されるHTML (Hyper Text Markup Language) コンテンツが記録されており、再生装置は、リンク情報に基づきコンテンツの再生を行う。また、HTMLコンテンツには、コンテンツのインタラクティブ性を高めるために、ネットワークを介して接続されるサーバ上に記録された関連コンテンツへのリンク情報も記述されており、再生装置は、リンク情報に記述され 25 ているサーバ上の関連コンテンツを取得し、再生することが出来る。

(特許文献1)

特開平9-307859号公報

上記の従来技術では、記憶媒体に記録されているコンテンツが、関連コンテンツへのリンク情報を含むHTMLコンテンツなどの場合にしか適用できず、

記憶媒体に記録されているコンテンツが関連コンテンツへのリンク情報を含まない場合には、ネットワークを介して、関連コンテンツを取得することができないという問題がある。

5 発明の開示

そこで、本発明は、係る問題点に鑑みなされたものであり、記録媒体に記録されているコンテンツが関連コンテンツへのリンク情報を含むHTMLコンテンツではなく、映画や音楽など、関連コンテンツへのリンク情報を含まないコンテンツであっても、ユーザの要求に応じて、関連コンテンツをネットワークを介してユーザ装置へ提供することが可能なコンテンツ関連情報提供システムを提供することを目的とする。

上記目的を達成するために本発明は、再生装置とサーバ装置とを備えるコンテンツ関連情報提供システムであって、前記再生装置は、再生中のコンテンツの再生位置を監視する監視手段と、前記監視手段が監視している再生位置を取得し、前記コンテンツ内の一区間を特定する再生位置情報を生成する再生位置情報生成手段と、生成した前記再生位置情報を、サーバ装置へ送信する再生位置情報送信手段とを含み、前記サーバ装置は、前記再生装置から、前記再生位置情報を受信する再生位置情報受信手段と、受信した前記再生位置情報により特定される一区間に関連する関連情報を取得する関連情報取得手段と、取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信手段とを含むことを特徴とする。

この構成によると、再生装置がコンテンツの一区間を示す再生位置情報をサーバ装置へ送信することにより、サーバ装置は再生位置情報に対応する関連情報を送信先装置へ送信するので、コンテンツに関連情報を示すリンク情報が含まれていなくても、再生装置はサーバ装置へ関連情報を要求することが可能であり、サーバ装置は関連情報を送信先装置へ提供することが可能である。

また、上記目的を達成するために本発明は、コンテンツを再生し、前記コンテンツに関連する関連情報をサーバ装置へ要求する再生装置であって、前記コンテンツ内の一区間を示す再生位置情報を生成する再生位置情報生成手段と、

生成した前記再生位置情報をサーバ装置へ送信する再生位置情報送信手段と、を備えることを特徴とする。

この構成によると、再生するコンテンツに、関連情報を示すリンク情報が含まれていない場合でも、再生装置自身が再生位置情報を生成するので、生成した再生位置情報をサーバ装置へ送信することにより、関連情報を要求することができる。
5

ここで、前記再生位置情報生成手段は、ユーザから、当該コンテンツ内の所望の場面を選択する場面選択指示を受け付ける選択部と、選択された前記場面の当該コンテンツ内における再生位置を取得する取得部と、取得した前記再生
10 位置を含む前記再生位置情報を生成する生成部とを備えるように構成してもよい。

この構成によると、再生装置はユーザからお気に入りのシーンの選択を受け付け、お気に入りのシーンの再生位置を示す再生位置情報を生成するので、サーバ装置へ、ユーザのお気に入りのシーンを通知することができる。それにより、再生装置はユーザのお気に入りのシーンに関連する関連情報を要求する
15 ことができる。

ここで、前記再生装置は、更に、再生中の前記コンテンツの再生位置を監視する監視手段を備え、前記取得部は、選択された前記場面の再生位置を、前記監視手段から取得する
20 ように構成してもよい。

この構成によると、コンテンツの再生位置を監視しておくことにより、ユーザからお気に入りのシーンの選択を受け付けると、監視している再生位置を参照することで再生位置情報を生成することができる。

ここで、前記再生装置は、更に、前記コンテンツを一意に識別するコンテンツ識別子を取得するコンテンツ識別子取得手段を備え、前記監視手段は、前記再生位置として当該コンテンツの始点からの再生時間を監視し、前記生成部は、前記コンテンツ識別子取得手段により取得された前記コンテンツ識別子と、前記取得部により取得された前記再生位置とを含む前記再生位置情報を生成する
25 ように構成してもよい。

この構成によると、再生装置は、コンテンツ識別子を取得して、コンテンツ識別子を含めた再生位置情報を生成してサーバ装置へ送信する。サーバ装置は、コンテンツ識別子を用いて再生位置情報を識別可能であるから、再生装置は、複数のコンテンツについての再生位置情報をサーバ装置へ送信することができる。

ここで、前記再生装置は、更に、前記コンテンツを画面に表示する表示手段と、選択された前記場面が前記画面に表示されている状態において、ユーザから、画面上における所望の箇所を選択する画面位置選択指示を受け付け、選択された前記箇所の当該画面上における位置を示す画面内位置を取得する画面内位置取得手段とを備え、前記生成部は、前記コンテンツ識別子と、前記再生位置と、前記画面内位置とを含む前記再生位置情報を生成するように構成してもよい。

この構成によると、再生装置は、ユーザから、あるシーンに含まれる俳優、レストラン、テーマパーク、家具、建築物等、ユーザが興味のある画像が表示されている箇所の選択を受け付けることができる。これにより、再生装置は、サーバ装置へユーザの興味の対象をより詳細に通知することができ、ユーザのお気に入りのシーンのみならず、お気に入りのシーンに含まれる興味の対象に関連する関連情報を要求することができる。

ここで、前記再生装置は、前記コンテンツを格納している可搬型の記録媒体から、前記コンテンツを読み出して再生し、前記監視手段は、再生中の前記コンテンツの前記記録媒体における位置を示す前記再生位置を監視しており、前記取得部は、選択された前記場面の当該記録媒体における位置を示す前記再生位置を取得するように構成してもよい。

この構成によると、再生装置は、記録媒体に格納されているコンテンツを再生するときには、再生しているフレームの、記録媒体内の記録位置であるトラック番号やセクタ番号などを監視することで、記録媒体に格納されているコンテンツの再生位置情報を生成することも可能である。

ここで、前記コンテンツは、複数のフレームから構成され、各フレームは、当該コンテンツの始点からの再生時間を含み、前記取得部は、選択された前記

場面に相当するフレームから、当該フレームに含まれる再生時間を取得するよう構成してもよい。

この構成によると、コンテンツを構成する各フレームに、コンテンツ全体に対する当該フレームの位置である再生時間が記述されているので、再生装置が
5 再生中のコンテンツの再生位置を監視していなくても、フレームに含まれる再生時間から再生位置情報を生成することができる。また、フレームには再生時間でなく、再生順に番号が記述されていてもよい。

ここで、前記コンテンツは、複数のフレームから構成され、前記選択部は、選択された前記場面に相当するフレームを取得し、前記生成部は、取得した前
10 記フレームを含む前記再生位置情報を生成するように構成してもよい。

この構成によると、再生装置が再生位置を監視していなくても、また、コンテンツを構成する各フレームに再生時間が記述されていなくても、再生位置情報としてフレームのデータ 자체をサーバ装置へ送信することにより、サーバ装置に対して関連情報を要求することが可能である。

15 ここで、前記再生装置は、更に、前記再生位置情報により特定される前記コンテンツ内の一区間に関連する関連情報を、前記サーバ装置から受信する関連情報受信手段を備えるように構成してもよい。

この構成によると、再生装置は、再生するコンテンツに、関連情報を示すリンク情報が含まれていない場合でも、再生装置自身が生成した再生位置情報を
20 サーバ装置へ送信することにより、関連情報を取得することができる。

ここで、前記再生装置は、前記コンテンツと、前記関連情報受信手段が受信した前記関連情報を連携させて再生するように構成してもよい。

この構成によると、再生装置は、再生するコンテンツに、関連情報を示すリンク情報が含まれていない場合でも、再生装置自身生成した再生位置情報をサーバ装置へ送信することにより、関連情報を取得して、コンテンツと関連情報とを連携して再生することができる。具体例として、映画であるコンテンツに対して、字幕データである関連情報を受信することにより、映画と字幕データとを連携して再生することができる。

また、上記目的を達成するために、本発明は、コンテンツに関連する関連情

報を提供するサーバ装置であって、コンテンツを再生する再生装置から、前記コンテンツ内の一区間を特定する再生位置情報を受信する再生位置情報受信手段と、受信した前記再生位置情報に基づき、前記コンテンツ内の前記一区間に関連する関連情報を取得する関連情報取得手段と、取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信手段とを備えることを特徴とする。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置からコンテンツの一区間を示す再生位置情報を受信することにより、再生位置情報に対応する関連情報を送信先装置へ送信する。再生装置から、関連情報が記憶されているサーバ装置上の位置等を示すリンク情報を受信しなくとも、サーバ装置は関連情報を送信先装置へ提供することが可能である。

ここで、前記サーバ装置は、更に、前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面の当該コンテンツ内における再生位置と、各場面に関連する関連情報を対応付けて記憶している関連情報記憶手段を備え、前記関連情報受信手段は、前記コンテンツ内の一場面を特定する再生位置を含む前記再生位置情報を受信し、前記関連情報取得手段は、前記再生位置情報に含まれる前記再生位置に対応付けられた関連情報を、前記関連情報記憶手段から取得するように構成してもよい。

この構成によると、サーバ装置は、コンテンツを構成するシーン毎に各シーンに関連する関連情報を提供することが可能である。また関連情報をサーバ装置自身が記憶することで、関連情報を他装置から取得しなくてもよい。

ここで、前記関連情報記憶手段は、前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面の再生位置と対応付けて、各場面に含まれるフレームである前記関連情報、又は、各場面に含まれるフレームを加工して生成された前記関連情報を記憶しているように構成してもよいし、また、前記関連情報記憶手段は、前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面に含まれる画像に関連する前記関連情報を、前記場面が前記再生装置の画面に表示されたときの、前記画像の前記画面上の位置に対応付けて記憶しており、前記再生位置情報受信手段は、再生位置と画面内位置とを含む前記再生位置情報を受信し、前記関連情報取得手段は、受信した前記再生位置情報に含まれる前記再生位置と前記画面内位置により

特定される関連情報を、前記関連情報記憶手段から取得するように構成してもよい。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置から画面内位置を含む再生位置情報を受信することにより、あるシーンに含まれる俳優、レストラン、テーマ
5 パーク、家具、建築物等、ユーザの興味の対象をより詳細に知ることができる。これによりサーバ装置は、ユーザの興味の度合いが高いと思われる関連情報を、送信先装置へ提供することが可能である。

ここで、前記サーバ装置は、更に、前記再生装置から当該再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子を受信するユーザ識別子受信手段と、複数のユーザ
10 識別子について、各ユーザ識別子と前記関連情報の送信先装置を示す送信先情報とを対応付けて記憶している送信先情報記憶手段とを備え、前記関連情報送信手段は、前記送信先情報記憶手段を参照し、ユーザ識別子受信手段が受信した前記ユーザ識別子に対応する送信先情報を取得し、取得した前記送信先
15 情報により示される送信先装置へ、前記関連情報を送信するように構成してもよい。

また、前記送信先情報記憶手段は、前記再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子と、当該再生装置を示す送信先情報とを対応付けて記憶しており、前記関連情報送信手段は、前記再生装置へ前記関連情報を送信するように構成してもよいし、前記送信先情報記憶手段は、前記再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子と、当該再生装置とは異なる装置を示す送信先情報とを対応付けて記憶しており、前記関連情報送信手段は、前記再生装置とは異なる、前記送信先情報により示される装置へ前記関連情報を送信するように構成してもよい。

この構成によると、例えば、サービス加入時にユーザがサーバ装置に対してユーザ識別子と送信先装置のアドレスとを通知し、サーバ装置はそれらを記憶しておくことで、ユーザが指定した装置へ関連情報を送信することが可能である。

ここで、前記サーバ装置は、前記ユーザ識別子に基づき、前記ユーザに対して前記関連情報に係る課金を行う課金手段を備えるように構成してもよい。

この構成によると、サーバ装置は、送信先装置へ提供した関連情報に対する対価として、ユーザに課金することができる。

ここで、前記再生位置情報受信手段は、前記コンテンツを構成する複数のフレームの一部である前記再生位置情報を受信し、前記関連情報取得手段は、受
5 信したフレームを加工することにより前記関連情報を生成するように構成してもよい。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置から再生位置情報としてコンテンツの一部であるフレームを受信した場合にも、受信したフレームから関連情報を生成して、送信先装置へ提供することができる。例えば、サーバ装置はフレームを加工してデジタル署名を施した高画質な静止画データなどを提供する
10 サービスを提供できる。また、この場合、サーバ装置は予め関連情報を生成して記憶しておく必要がないという利点がある。

図面の簡単な説明

15 図1は、本発明に係る第1の実施の形態であるコンテンツ関連情報提供システム1の構成を示す図である。

図2は、記録媒体10に格納されているコンテンツ記録データC N T D A T
Aを示す図である。

図3は、第一再生装置20の構成を機能的に示す機能ブロック図である。

20 図4は、カウンタ部203を示す図である。

図5は、ユーザ情報格納部204を示す図である。

図6は、再生位置情報T I 1に含まれるデータを示す図である。

図7は、サーバ装置30の構成を機能的に示す機能ブロック図である。

図8は、送信先情報格納部303に格納されている情報を示す図である。

25 図9は、コンテンツ格納部305に格納されている情報を示す図である。

図10は、第二再生装置40の構成を機能的に示す機能ブロック図である。

図11は、コンテンツ関連情報提供システム1の全体の動作を示すフローチャートである。

図12は、コンテンツ関連情報提供システム1における第一再生装置20の

動作を示すフローチャートである。

図13は、コンテンツ関連情報提供システム1におけるサーバ装置30の動作を示すフローチャートである。

図14は、コンテンツ関連情報提供システム1における第二再生装置40の動作を示すフローチャートである。

図15は、コンテンツ関連情報提供システム1の変形例として、記録媒体10に格納されているコンテンツ記録データC N T D A T Aを示す図である。

図16Aは、コンテンツ関連情報提供システム1の変形例として、第一再生装置20の出力部210に表示される画面の一例を示す図である。図16Bは、図16Aにおいて「場面6」が選択された場合に、第二再生装置40に表示される第二コンテンツを示す図である。

図17は、本発明に係る第2の実施の形態であるコンテンツ関連情報提供システム2の構成を示す図である。

図18は、記録媒体60に格納されているコンテンツ記録データC N T D A T Aを示す図である。

図19は、再生装置70の構成を機能的に示す機能ブロック図である。

図20は、再生装置70の出力部712に表示される画面の一例を示すである。

図21は、再生位置情報T I 1 - 1に含まれるデータを示す図である。

図22は、掲示板要求情報R E Q B B Sに含まれるデータを示す図である。

図23は、サーバ装置80の構成を機能的に示す機能ブロック図である。

図24は、掲示板情報格納部805に格納されているデータを示す図である。

図25は、コンテンツ関連情報提供システム2の動作を示すフローチャートであり、図26に続く。

図26は、コンテンツ関連情報提供システム2の動作を示すフローチャートであり、図25から続く。

発明を実施するための最良の形態

«第1の実施の形態»

本発明に係る第1の実施の形態として、コンテンツ関連情報提供システム1について説明する。

コンテンツ関連情報提供システム1は、第一再生装置が、記録媒体に格納されたパッケージコンテンツを再生中に、ユーザの要求を受け付けると、そのとき第一再生装置上で表示されていた場面（以下では「再生位置」と呼称することもある）に関連する、サーバ上のネットワークコンテンツを、サーバから第二再生装置へ提供するシステムである。

<構成>

ここでは、コンテンツ関連情報提供システム1の構成について説明する。

図1は、コンテンツ関連情報提供システム1の構成を示すシステム構成図である。同図に示す様に、コンテンツ関連情報提供システム1は、記録媒体10、第一再生装置20、サーバ装置30及び第二再生装置40から構成される。

第一再生装置20、サーバ装置30及び第二再生装置40は、それぞれネットワーク50に接続しており、記録媒体10は、第一再生装置20に装着して用いられる。本実施形態では、ネットワーク50はインターネットを想定しているが、ネットワーク50はインターネットに限定されず、電話回線や専用線等でもよい。

1. 記録媒体10

記録媒体10は、予め内部にコンテンツ記録データC N T D A T Aを格納している可搬媒体であり、具体的には、DVD - R O Mである。

図2は、記録媒体10に格納されているコンテンツ記録データC N T D A T Aを示す図である。同図に示す様に、コンテンツ記録データC N T D A T Aは、コンテンツ識別子C I D - 1と第一コンテンツC N T 1とから構成される。

第一コンテンツC N T 1は、具体的には、M P E G - 2 (M o v i n g P i c t u r e E x p e r t G r o u p - 2) フォーマットで映画を圧縮符号化して生成したコンテンツデータである。なお、ここで用いられているM P E G - 2は一例であり、第一再生装置20で再生可能なフォーマットであればM P E G - 2に限定されない。

コンテンツ識別子C I D - 1は、第一コンテンツC N T 1を一意に識別する

ために用いられる符号又は文字列等である。ここでは具体的にコンテンツ識別子C I D - 1は、第一コンテンツC N T 1の映画タイトルであるとする。なお、コンテンツ識別子C I D - 1として、第一コンテンツC N T 1の映画タイトルではなく、記録媒体10を一意に識別するディスク番号を用いてもよい。

5 2. 第一再生装置20

図3は、第一再生装置20の構成を機能的に示す機能ブロック図である。同図に示す様に、第一再生装置20は、アクセス部201、デコード部202、カウンタ部203、ユーザ情報格納部204、要求情報入力部205、制御部206、送信部207、サーバアドレス入力部208、操作部209及び出力部210から構成される。

第一再生装置20は、具体的には、DVDプレーヤとディスプレイユニットとから構成されるDVDシステムであり、より具体的には、マイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニット、ネットワーク接続ユニット、M P E Gデコーダ等を備えるコンピュータシステムである。

15 (1) アクセス部201

アクセス部201は、具体的には、ターンテーブル、光ピックアップ、トラックバッファ等を備えるDVD - ROMドライブユニットであり、記録媒体10に格納されているコンテンツ記録データC N T D A T Aを以下のように読み出す。

20 先ず、ターンテーブルに記録媒体10が装着されると、アクセス部201は、コンテンツ記録データC N T D A T Aの読み出し開始を示す信号を制御部206へ出力する。

続いて、光ピックアップは、レーザービームによりコンテンツ識別子C I D - 1を読み出し、読み出したコンテンツ識別子C I D - 1をカウンタ部203へ出力する。続いて、光ピックアップは、第一コンテンツC N T 1を逐次読み出し、読み出した第一コンテンツC N T 1を、トラックバッファを介してデコード部202へ出力する。

(2) デコード部202

デコード部202は、M P E G - 2ビデオデコーダ、M P E G - 2オーディ

オデコーダ、ビデオバッファ、オーディオバッファ等を備える。

デコード部202は、アクセス部201から逐次出力される第一コンテンツCNT1を、ビデオデータとオーディオデータとに分離する。デコード部202は、分離したビデオデータを、MPEG-2ビデオデコーダを用いて映像信号に伸長し、分離したオーディオデータを、MPEG-2オーディオデコーダを用いて音声信号に伸長する。デコード部202は、伸長した映像信号と音声信号とを、逐次出力部210へ出力する。

なお、デコード部202は、ソフトウェアにより実現されてもよいし、ハードウェアにより実現されてもよい。

10 (3) カウンタ部203

カウンタ部203は、カウンタCTRとコンテンツ識別子を保持するための領域とを備える。

カウンタCTRは、第一コンテンツCNT1の再生時間を測定する。具体的には、カウンタCTRは、10進数8桁で「0」から「99,999,999」までの数値を取り得る。

カウンタ部203は、制御部206から初期化指示を受け取ると、カウンタCTRの数値を「0」にリセットし、それまで保持していたコンテンツ識別子を破棄することにより、カウンタ部203を初期化する。

カウンタ部203は、アクセス部201からコンテンツ識別子CID-1を受け取ると、図4に示す様に、コンテンツ識別子CID-1を内部に保持し、カウンタCTRにより、コンテンツの再生時間の計測を開始する。具体的にカウンタCTRは、「0」から1ms毎に数値を「1」だけ増加させる。

なお、カウンタCTRは10進数8桁に限らず、何進数でも良いし、何桁でも良い。また、カウンタCTRは、ビデオとオーディオとの同期をとるための時間軸フォーマットであるタイムコードによって実現されても良い。また、カウンタCTRは、第一再生装置20が早送りや巻き戻し等の機能を有している場合にも、第一コンテンツCNT1の再生位置を特定できるように構成されているものとする。

(4) ユーザ情報格納部204

ユーザ情報格納部204は、図5に示すように、ユーザ識別子U I D - 1を保持する。ユーザ識別子U I D - 1は、第一再生装置20のユーザを一意に識別するための識別子である。ここでは、具体的にユーザ識別子U I D - 1として、第一再生装置20の製造時にユーザ情報格納部204に書き込まれた装置固有の製造番号を用いるものとする。

なお、ユーザ識別子U I D - 1は、装置固有の製造番号に限定されず、ユーザのクレジットカード番号などを用いてもよい。この場合、ユーザは、第一再生装置20の初期設定時に操作部209を介して自身のクレジットカード番号を入力し、入力されたクレジットカード番号を、制御部206がユーザ情報格納部204に格納するように構成してもよい。

また、ユーザ識別子U I D - 1は、ユーザがWebサービスなどを介して、コンテンツ提供者の登録サーバに、ユーザ登録を行うことにより取得する識別子であってもよい。ユーザは、登録サーバから取得したユーザ識別子U I D - 1を、操作部209を介して第一再生装置20に入力するように構成してもよい。

更に、ユーザ識別子U I D - 1として、第二再生装置40のネットワーク上のアドレスであるADR - 1を用いても良い。

(5) 要求情報入力部205

要求情報入力部205は、具体的には赤外線受光部等から構成される。要求情報入力部205は、操作部209から赤外線信号で送信される要求情報REQを受信し、受信した要求情報REQを制御部206へ出力する。

要求情報REQは、デコード部202及び出力部210が第一コンテンツCONT1を再生中に、操作部209がユーザに操作されることにより生成される情報であり、ユーザ所望の再生位置を指定するために用いられる情報である。

(6) 制御部206

制御部206は、マイクロプロセッサ、ROM、RAM等から構成される。制御部206は、アクセス部201、カウンタ部203、ユーザ情報格納部204、要求情報入力部205及び送信部207と接続されており、第一再生装置20全体を制御する。

制御部206は、アクセス部201からコンテンツ記録データCNTDAT

Aの読み出し開始を示す信号を受け取ると、カウンタ部203に対して、初期化指示を出力する。

制御部206は、要求情報入力部205から出力される要求情報REQを受け取ると、カウンタ部203からコンテンツ識別子CID-1と、その時点においてカウンタCTRがカウントしている数値とを取得し、更に、ユーザ情報格納部204からユーザ識別子UID-1を取得する。ここでは、その時点においてカウンタCTRがカウントしている数値を「カウンタCTR-n」と表す。制御部206は、取得したコンテンツ識別子CID-1、カウンタCTR-n及びユーザ識別子UID-1から、図6に示す再生位置情報TI1を生成する。

再生位置情報TI1は、コンテンツ識別子CID-1により識別される第一コンテンツCNT1中の、カウンタCTR-nが示す再生位置に関連するネットワークコンテンツを、ユーザ識別子UID-1により識別されるユーザが登録している装置へ送信することを要求する情報である。

15 制御部206は、生成した再生位置情報TI1を、送信部207へ出力する。

(7) 送信部207

送信部207は、制御部206から再生位置情報TI1を受け取り、更に、サーバアドレス入力部208からサーバアドレスS-ADRを受け取る。送信部207は、ネットワーク50経由で、サーバアドレスS-ADR宛てに再生位置情報TI1を送信する。

(8) サーバアドレス入力部208

サーバアドレス入力部208は、具体的には赤外線受光部等から構成される。サーバアドレス入力部208は、操作部209から赤外線信号で送信されるサーバアドレスS-ADRを受信し、受信したサーバアドレスS-ADRを送信部207へ出力する。なお、サーバアドレスS-ADRは、サーバ装置30のネットワーク上のアドレスであり、例えば、メールアドレスやIPアドレスである。

(9) 操作部209

操作部209は、複数のボタンなどを備える操作面と、赤外線発光部とから

構成され、第一再生装置20の遠隔操作を行うために用いられるリモートコントロール装置（リモコン）である。操作部209は、操作面上のボタンがユーザにより押下されると、押下されたボタンに対応する操作信号を生成し、生成した操作信号を、赤外線を用いて第一再生装置20の赤外線受光部に送信する。

- 5 操作部209が生成する操作信号の具体例は、要求情報REQとサーバアドレスS-ADRである。操作部209は、出力部210による第一コンテンツCNT1の再生中に、ユーザから、特定のボタンが押下されると、要求情報REQを生成し、生成した要求情報REQを、要求情報入力部205へ送信する。また、操作部209は、ユーザからサーバアドレスS-ADRの入力を受け付け、受け付けたサーバアドレスS-ADRをサーバアドレス入力部208へ送信する。
- 10

（10）出力部210

出力部210は、具体的には、ディスプレイ及びスピーカ等を含むディスプレイユニットである。出力部210は、デコード部202から出力される映像信号を逐次ディスプレイに表示し、デコード部202から出力される音声信号を逐次スピーカに出力する。

3. サーバ装置30

サーバ装置30は、複数個のパッケージコンテンツについて、各パッケージコンテンツにつき複数個のネットワークコンテンツを記憶、管理しているサーバ装置である。また、サーバ装置30は、ネットワーク上のアドレスS-ADRを有する。

図7は、サーバ装置30の構成を機能的に示す機能ブロック図である。同図に示すように、サーバ装置30は、受信部301、送信先情報取得部302、送信先情報格納部303、コンテンツ取得部304、コンテンツ格納部305及び送信部306から構成される。

サーバ装置30は、具体的にはマイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニット、ネットワーク接続ユニットなどを備えるコンピュータシステムである。

（1）受信部301

受信部301は、ネットワーク接続ユニットを備え、ネットワーク50を介して第一再生装置20から送信される再生位置情報T I 1を受信する。再生位置情報T I 1は、図6に示した様に、ユーザ識別子U I D - 1、コンテンツ識別子C I D - 1及びカウンタCTR - nから構成される。受信部301は、受信した再生位置情報T I 1からユーザ識別子U I D - 1を抽出して、送信先情報取得部302へ出力する。また、受信部301は、受信した再生位置情報T I 1からコンテンツ識別子C I D - 1とカウンタCTR - nとを抽出して、コンテンツ取得部304へ出力する。

(2) 送信先情報取得部302

送信先情報取得部302は、受信部301から出力されるユーザ識別子U I D - 1を受け取り、受け取ったユーザ識別子U I D - 1に対応する送信先情報ADR - 1を、後述する送信先情報格納部303から取得する。

(3) 送信先情報格納部303

図8は、送信先情報格納部303に格納されている情報を示す図である。送信先情報格納部303は、k個（kは1以上の整数）のユーザ識別子とk個の送信先情報とを1対1に対応付けて記憶している、より具体的には、送信先情報格納部303は、ユーザ識別子U I D - 1と送信先情報ADR - 1、ユーザ識別子U I D - 2と送信先情報ADR - 2、・・・、ユーザ識別子U I D - kと送信先情報ADR - kを対応付けて記憶している。

送信先情報は、対応するユーザ識別子により識別される装置から送信された再生位置情報をサーバ装置30が受信した場合に、受信した再生位置情報に関するネットワークコンテンツの送信先装置を特定するために用いられる情報である。具体的には、送信先情報は、ネットワークコンテンツの送信先装置が有するネットワーク上のアドレスであって、より具体的にはメールアドレスやIPアドレスである。

図8に依ると、ユーザ識別子U I D - 1を含む再生位置情報T I 1をサーバ装置30が受信した場合に、サーバ装置30は、再生位置情報T I 1に関するネットワークコンテンツを、ネットワークアドレスADR - 1を有する装置へ送信すればよいことが分かる。

なお、ユーザ識別子と送信先情報とは、予めユーザからの登録を受け付けることにより送信先情報格納部303に格納される。例えば、ユーザは、郵送やWebサービス等により予めサーバ装置30にユーザ識別子と送信先情報とを通知する。

5 (4) コンテンツ取得部304

コンテンツ取得部304は、受信部301からコンテンツ識別子C I D - 1及びカウンタ C T R - nを受け取る。

10 コンテンツ取得部304は、受け取ったコンテンツ識別子C I D - 1に基づき、後述するコンテンツ格納部305からコンテンツ識別子C I D - 1により示される第一コンテンツC N T 1に関連する複数個のネットワークコンテンツを含む第1コンテンツ群305aを選択する。次に、コンテンツ取得部304は、受け取ったカウンタ C T R - nに基づき、選択した第1コンテンツ群305aに含まれる複数個のネットワークコンテンツから、第二コンテンツC N T 2 - 1 - nを選択し、取得する。

15 コンテンツ取得部304は、取得した第二コンテンツC N T 2 - 1 - nを送信部306へ出力する。

(5) コンテンツ格納部305

20 コンテンツ格納部305は、図9に示す様に、m個（mは1以上の整数）のコンテンツ群を格納しており、各コンテンツ群は、更に、複数個のネットワークコンテンツを格納している。以下では、更に具体的に説明する。

25 コンテンツ格納部305は、コンテンツ識別子C I D - 1により識別される第一コンテンツC N T 1に関連する複数個のネットワークコンテンツを含む第1コンテンツ群305a、コンテンツ識別子C I D - 2により識別されるパッケージコンテンツに関連する複数個のネットワークコンテンツを含む第2コンテンツ群305b、・・・、コンテンツ識別子C I D - mにより識別されるパッケージコンテンツに関連する複数個のネットワークコンテンツを含む第mコンテンツ群305cを格納している。

第1コンテンツ群305aは、コンテンツ識別子C I D - 1により識別される第一コンテンツC N T 1内のカウンタ C T R - 1により示される再生位置に

関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 1、カウンタ CTR - 2 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 2、カウンタ CTR - 3 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 3、・・・、カウンタ CTR - n により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n、・・・を含む。

なお、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 1、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 2、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - 3、・・・、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n、・・・は、何れも映画である第一コンテンツ CNT 1 の一場面から、第二再生装置 4 0 で再生可能なフォーマットで作成された壁紙データ（静止画データ）である。ここで用いられているフォーマットの具体例は JPEG (Joint Photographic Experts Group) である。

即ち、第 1 コンテンツ群 305a は、映画のタイトル（コンテンツ識別子）と再生位置（カウンタ CTR - n）と壁紙データ（第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n）とから成る複数個の組を含む。なお、壁紙データには、不正コピーを防止するために電子透かしが埋め込まれている。

第 2 コンテンツ群 305b は、図示していないが、コンテンツ識別子 C I D - 2 により識別されるパッケージコンテンツ内のカウンタ CTR - 1 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 2 - 1、カウンタ CTR - 2 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 2 - 2、カウンタ CTR - 3 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 2 - 3、・・・、カウンタ CTR - n により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - 2 - n、・・・を含む。

同様に、第 m コンテンツ群 305c は、図示していないが、コンテンツ識別子 C I D - m により識別されるパッケージコンテンツ内のカウンタ CTR - 1 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - m - 1、カウンタ CTR - 2 により示される再生位置に関連す

るネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - m - 2、カウンタ CTR - 3 により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - m - 3、・・・、カウンタ CTR - n により示される再生位置に関連するネットワークコンテンツである第二コンテンツ CNT 2 - m - n、・・・を含む。

コンテンツ格納部 305 が格納しているこれらの情報は、予めコンテンツ提供者により登録された情報である。

(6) 送信部 306

送信部 306 は、送信先情報取得部 302 から送信先情報 ADR - 1 を受け取り、コンテンツ取得部 304 から第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n を受け取る。送信部 306 は、ネットワーク 50 経由で、送信先情報 ADR - 1 宛てに、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n を送信する。

4. 第二再生装置 40

第二再生装置 40 は、第一再生装置 20 を所持するユーザと同一のユーザが所持する装置である。

図 10 は、第二再生装置 40 の構成を機能的に示す機能ブロック図である。同図に示す様に、第二再生装置 40 は、送受信部 401、デコード部 402、表示部 403、制御部 404、アンテナ 405、スピーカ 406 及びマイク 407 から構成される。第二再生装置 40 は、具体的には、マイクロプロセッサ、ROM、RAM、液晶画面、キー操作部、アンテナなどから構成され、無線電波を用いて通信を行う可搬型の携帯電話機である。

図 10 に示した制御部 404、アンテナ 405、スピーカ 406 及びマイク 407 は、第二再生装置 40 の携帯電話機としての機能を担う構成要素であるが、携帯電話機の構成及び機能については公知技術であるため、ここでは説明を省略する。以下では、当該システムにおける第二再生装置 40 の特徴的な構成について述べる。

(1) 送受信部 401

送受信部 401 は、アンテナ 405 を介して、図示していない無線基地局との間で電波の送受信を行い、サーバ装置 30 から送信される第二コンテンツ C

NT2-1-nを、ネットワーク50及び無線基地局を介して受信する。送受信部401は、受信した第二コンテンツCNT2-1-nを、デコード部402へ出力する。

(2) デコード部402

5 デコード部402は、具体的にはJ PEGデコーダであって、送受信部401から出力される第二コンテンツCNT2-1-nを受け取り、受け取った第二コンテンツCNT2-1-nをデコードする。デコード部402は、デコード後の第二コンテンツCNT2-1-nを表示部403へ出力する。

(3) 表示部403

10 表示部403は、液晶画面と画像記憶領域とを備える。表示部403は、デコード部402によりデコードされた第二コンテンツCNT2-1-nを受け取り、受け取った第二コンテンツCNT2-1-nを画像記憶領域に保存する。表示部403は、制御部404から第二再生装置40のステータスが「待ち受け」であることを示す信号を受け取ると、画像記憶領域に保存している第二コンテンツCNT2-1-nを液晶画面に表示する。

<動作>

ここでは、図11から図14までに示すフローチャートを用いて、コンテンツ関連情報提供システム1の動作について説明する。

1. 全体の動作

20 図11は、コンテンツ関連情報提供システム1の全体の動作を示すフローチャートである。

先ず、第一再生装置20による処理を行い（ステップS11）、次にサーバ装置30による処理を行う（ステップS12）。続いて、第二再生装置40による処理を行い（ステップS13）、その後処理を終了する。

25 2. 第一再生装置20の動作

ここでは、図12に示すフローチャートを用いて、第一再生装置20による処理の動作について説明する。なお、ここで説明する動作は、図11に示したフローチャートのステップS11の詳細である。第一再生装置20は、アクセス部201に記録媒体10が装着されることにより処理を開始する。

アクセス部201は、記録媒体10からコンテンツ記録データC N T D A T Aの読み出し開始を示す信号を制御部206へ出力する。制御部206は、コンテンツ記録データC N T D A T Aの読み出し開始を示す信号を受け取ると、カウンタ部203に対して初期化指示を出力する。カウンタ部203は初期化
5 指示を受け取ると、内部を初期化する（ステップS100）。

次に、アクセス部201は記録媒体10からコンテンツ識別子C I D - 1を読み出し、読み出したコンテンツ識別子C I D - 1をカウンタ部203に出力する。カウンタ部203は、コンテンツ識別子C I D - 1を受け取り内部に格納すると共に、カウンタCTRによる時間の測定を開始する（ステップS101）。ステップS101で時間の測定を開始したカウンタCTRは、1ms毎にカウンタCTRの数値を自動的に1つ進めるとする。カウンタ部203のカウンタCTRの動作と独立して、第一再生装置20は、ステップS102以降の処理を行う。

アクセス部201は、記録媒体10から第一コンテンツC N T 1の一部分を抽出し（ステップS102）、抽出した第一コンテンツC N T 1の一部分を、デコード部202へ出力する（ステップS103）。デコード部202は、アクセス部201から第一コンテンツC N T 1の一部分を受け取ると、映像データと音声データとに分離して、それぞれをデコードして映像信号と音声信号とを生成する。デコード部202は、デコードされた第一コンテンツC N T 1の一部分を出力部210へ出力し、出力部210は、デコード部202から出力される第一コンテンツC N T 1の一部分を再生する（ステップS104）。

ここで、要求情報入力部205が、操作部209を介して要求情報R E Qの入力を受け付けたか否か判断し（ステップS105）、要求情報R E Qの入力を受け付けない場合（ステップS105でNO）、ステップS112に進む。

25 要求情報入力部205が、操作部209を介して要求情報R E Qの入力を受け付けた場合（ステップS105でY E S）、要求情報入力部205は受け付けた要求情報R E Qを、制御部206へ出力する（ステップS106）。

制御部206は、要求情報R E Qを受け取ると、カウンタ部203に格納されているコンテンツ識別子C I D - 1と、その時点におけるカウンタCTRの

数値であるカウンタCTR-nとを取得する（ステップS107）。また、制御部206は、ユーザ情報格納部204から、ユーザ識別子UID-1を取得する（ステップS108）。

制御部206は、ステップS107で取得したコンテンツ識別子CID-1
5 及びカウンタCTR-nと、ステップS108で取得したユーザ識別子UID-1
- 1とから、再生位置情報TIIを生成する（図6参照）。制御部206は、
生成した再生位置情報TIIを送信部207へ出力する（ステップS109）。

一方、サーバアドレス入力部208は、操作部209を介してサーバアドレスS-ADRの入力を受け付け、受け付けたサーバアドレスS-ADRを送信
10 部207へ出力する（ステップS110）。

送信部207は、サーバアドレスS-ADRに基づき、再生位置情報TII
を、サーバ装置30へ送信する（ステップS111）。

次にアクセス部201は、コンテンツ記録データCNTDATA内の第一コンテンツCNT1を全て出力したか否か判断し（ステップS112）、第一コンテンツCNT1を全て出力した場合（ステップS112でYES）、図11
15 のフローチャートに戻る。

第一コンテンツCNT1を全て出力していない場合（ステップS112でNO）、アクセス部201は、ステップS102に戻り処理を続ける。

3. サーバ装置30の動作

20 ここでは、図13に示すフローチャートを用いて、サーバ装置30による処理の動作について説明する。なお、ここで説明する動作は図11に示したフローチャートのステップS12の詳細である。

受信部301は、ネットワーク50を介して第一再生装置20から再生位置情報TIIを受信したか否かを監視しており（ステップS151）、再生位置情報TIIを受信しない場合（ステップS151でNO）、図11のフローチャートのステップS13へ続く。受信部301は、再生位置情報TIIを受信すると（ステップS151でYES）、受信した再生位置情報TIIからユーザ識別子UID-1、コンテンツ識別子CID-1及びカウンタCTR-nを抽出する（ステップS152）。

受信部301は、再生位置情報T11から抽出したユーザ識別子U1D-1を送信先情報取得部302へ出力し（ステップS153）、再生位置情報T11から抽出したコンテンツ識別子C1D-1とカウンタCTR-nとを、コンテンツ取得部304へ出力する（ステップS154）。

- 5 送信先情報取得部302は、受信部301から受け取ったユーザ識別子U1D-1に対応する送信先情報ADR-1を、送信先情報格納部303から取得し、取得した送信先情報ADR-1を送信部306へ出力する。（ステップS155）。具体的には、送信先情報取得部302は、送信先情報格納部303を参照して、ユーザ識別子U1D-1と対応付けられて記憶されている送信先
10 情報ADR-1を抽出する。

- また、コンテンツ取得部304は、受信部301から受け取ったコンテンツ識別子C1D-1及びカウンタCTR-nに基づき、コンテンツ格納部305から第二コンテンツCNT2-1-nを取得し、取得した第二コンテンツCNT2-1-nを送信部306へ出力する（ステップS156）。具体的には、
15 コンテンツ取得部304は、コンテンツ格納部305に格納されている複数個のコンテンツ群から、コンテンツ識別子C1D-1により識別される第一コンテンツCNT1に対応する第1コンテンツ群305aを特定する。続いて、コンテンツ取得部304は、特定された第1コンテンツ群305aから、カウンタCTR-nに対応する第二コンテンツCNT2-1-nを特定し、抽出する。
20 次に、送信部306は、送信先情報取得部302から送信先情報ADR-1を受け取り、コンテンツ取得部304から第二コンテンツCNT2-1-nを受け取る。送信部306は、送信先情報ADR-1に基づき、第二コンテンツCNT2-1-nを、ネットワーク50経由で第二再生装置40へ送信する（ステップS157）。その後、図11のフローチャートに戻る。

25 3. 第二再生装置40の動作

ここでは、図14に示すフローチャートを用いて第二再生装置40による処理の動作について説明する。なお、此処で説明する動作は、図11に示したフローチャートのステップS13の詳細である。

第二再生装置の送受信部401は、ネットワーク50を介してサーバ装置3

0から第二コンテンツCNT2-1-nを受信したか否か監視しており、第二コンテンツCNT2-1-nを受信しない場合（ステップS201でNO）、図11のフローチャートに戻る。送受信部401は、第二コンテンツCNT2-1-nを受信した場合（ステップS201でYES）、受信した第二コンテンツCNT2-1-nをデコード部402へ出力する（ステップS202）。デコード部402は、第二コンテンツCNT2-1-nを受け取り、受け取った第二コンテンツCNT2-1-nをデコードして、デコードした第二コンテンツCNT2-1-nを表示部403へ出力する（ステップS203）。表示部403は、待ち受けのステータスの間、受け取った第二コンテンツCNT2-1-nを液晶画面に表示する。続いて、図11のフローチャートに戻る。

<その他の変形例>

なお、本発明を上記実施の形態に基づき説明してきたが、本発明は、上記実施の形態に限定されないのは勿論であり、以下の様な場合も本発明に含まれる。

（1）記録媒体10は、DVD-ROMに限定されない。記録媒体10は、再生専用のBD（Blu-ray Disc）やCD-ROM等であっても良い。

また、記録媒体10に格納されている第一コンテンツCNT1は、映画に限定されない。第一再生装置20で再生可能なフォーマットであれば、静止画データ、動画データ、音楽データなどであっても良い。

（2）記録媒体10は、図15に示す様に、コンテンツ記録データCNTDATA内にサーバアドレスS-ADRが書かれてもよい。

第一再生装置20のアクセス部201は、記録媒体10にサーバアドレスS-ADRが書かれているか否か判断し、書かれている場合には、記録媒体10からサーバアドレスS-ADRを読み出し、書かれていらない場合には、サーバアドレス入力部208が操作部209を介してサーバアドレスS-ADRの入力を受け付けるように構成してもよい。また、サーバアドレスS-ADRは、第一再生装置20が予め保持していてもよい。

（3）第二コンテンツCNT2-1-nは、壁紙データに限定されず、映画である第一コンテンツCNT1に対応する字幕データなどであってもよい。ま

た、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n は、第二再生装置 40 で再生可能なフォーマットであれば、動画データ、音楽データ、テキストデータ、掲示板データなどであっても良い。動画データである場合、携帯電話機へ送信するのに適した圧縮符号化規格であるMPEG-4のフォーマットを用いてもよい。

5 (4) 第一再生装置 20 は、DVD プレーヤとディスプレイとを備える D V D システムに限定されない。パーソナルコンピュータ等でも良い。また、第二再生装置 40 は、携帯電話機に限定されない、PDA やパーソナルコンピュータ等でも良い。

また、第一再生装置 20 と第二再生装置 40 とが一台の装置であってもよい。

10 つまり、第一再生装置 20 が第一コンテンツ CNT 1 を再生中に、サーバ装置 30 に再生位置情報 T I 1 を送信し、再生位置情報 T I 1 を受信したサーバ装置 30 が第一コンテンツ CNT 1 に関する第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n を、第一再生装置 20 に返送するように構成しても良い。

15 また、この場合、第一再生装置 20 は、再生中の第一コンテンツ CNT 1 とサーバ装置 30 から受信した第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n とを連携させて同時に再生するように構成しても良い。これにより、第一コンテンツ CNT 1 は映画であり、第二コンテンツ CNT 2 - 1 - n は字幕データである場合などに、第一再生装置 20 は、映画と字幕データとを同時に画面に表示することができる。

20 (5) 第一再生装置 20 は、記録媒体 10 からコンテンツ記録データ CNT DATA を取得する構成を有するが、第一再生装置 20 は、ネットワークを介してコンテンツ記録データ CNT DATA を取得してもよい。

(6) 第一再生装置 20 は、ユーザの操作による要求情報 R E Q を受け取るか否かに関わらず、再生位置情報 T I 1 を生成し、生成した再生位置情報 T I 1 をサーバ装置 30 に送信するように構成してもよい。

例えば、第一再生装置 20 は、映画を再生しながら、10 秒毎に再生位置情報 T I 1 を生成して、サーバ装置 30 へ送信する。これにより、ユーザが要求情報 R E Q を第一再生装置 20 へ入力しなくても、第二再生装置 40 はネットワークコンテンツを取得出来るようになる。更には、第一再生装置 20 による

パッケージコンテンツの再生と、第二再生装置40によるネットワークコンテンツの再生とを連動して行うことができるようになる。

(7) 第一再生装置20の制御部206は、要求情報入力部205から受け取った要求情報REQに基づき生成した再生位置情報TI1を、すぐに送信部207を介してサーバ装置30へ送信せずに蓄積しておき、第一コンテンツCNT1の再生終了後に、蓄積した複数の再生位置情報の中から、サーバ装置30へ送信する再生位置情報の選択をユーザから受け付けるように構成してもよい。このとき第一再生装置20は、蓄積した複数の再生位置情報に基づき、図16(A)に示す様なサムネイル画像を生成し、出力部210に表示するよう構成してもよい。

この構成によると、例えば、ユーザは映画を再生中に、興味のある場面を複数選択でき、再生終了後に複数のサムネイル画像の中から本当に第二コンテンツを取得したいと思う場面を選択することができる。また、ユーザは映画の再生中は、映画の鑑賞に集中し、映画の鑑賞を終えてから図16(B)に示すように第二再生装置40でネットワークコンテンツである壁紙データを取得することができる。

(8) 第一再生装置20は、再生している第一コンテンツCNT1の画面内における位置を特定する情報を含む要求情報REQを受け付け、更に、サーバ装置30へ送信する再生位置情報TI1に画面内位置を含むように構成してもよい。

これにより、第一再生装置20は、サーバ装置30に対して、ユーザが所望する画面を示す再生位置情報だけでなく、画面上のどの表示位置に関連するネットワークコンテンツが欲しいのかを通知することが可能になり、コンテンツ提供者は、ユーザの細かなニーズに応じたネットワークコンテンツを提供することが可能になる。

例えば、ユーザは、マウス等を用いて再生中の第一コンテンツCNT1における画面上の所望の箇所を指定する。制御部206は、指定された箇所を示す画面内位置を取得する。制御部206は、取得した画面内位置を再生位置情報TI1に含め、送信部207を介してサーバ装置30へ送信する。

更に、第一再生装置20の操作部209は、再生中の第一コンテンツCNT1に登場する登場人物や登場物等について、「これは何ですか?」又は「これは誰ですか?」等の質問事項を選択できるボタンを備えるように構成してもよい。ユーザは画面上の所望の箇所を指定し、更に「これは誰ですか?」ボタンを押下すると、サーバ装置30からその登場人物のプロフィールが送信されたり、画面上の所望の箇所を指定し、更に「これは何ですか?」ボタンを押下すると、サーバ装置30からその登場物の詳細情報や関連URL等を送信されたりする。

(9) 第一再生装置20は、再生位置を特定する情報としてカウンタCTRを用いているが、再生位置を特定する情報はカウンタCTRに限定されない。例えば、コンテンツ記録データCNTDATAが光ディスクに格納されている場合、再生位置を特定する情報として、光ディスクのセクタ番号、トラック番号及びマルチアングル用のアングル番号などを用いても良い。また、セクタ番号、トラック番号及びマルチアングル用のアングル番号とカウンタCTRとを組み合わせた情報を用いても良い。

これにより、第一コンテンツCNT1が分岐を持ち、予め用意されている複数のシナリオの内、ユーザが一つを選択するようなコンテンツである場合、又は、第一コンテンツCNT1がマルチアングルなどのように複数の映像から構成されているような場合であっても、第一再生装置20はサーバ装置30に再生位置情報を正確に通知することができる。

(10) 第一再生装置20は、要求情報REQの入力に伴い、再生中の第一コンテンツCNT1に対するユーザの興味の度合いを示す情報の入力を受け付けてもよい。更に、第一再生装置20は、再生位置情報T1に、ユーザから受け付けた第一コンテンツCNT1に対するユーザの興味の度合いを示す情報を含めてサーバ装置30へ送信するように構成してもよい。これにより、コンテンツ提供者はユーザの興味の度合いに応じたネットワークコンテンツを提供できるようになる。

例えばユーザは、キーパッドなどを用いて再生中の映画に対する興味の度合いを点数化して入力する。第一再生装置20は、入力された点数をサーバ装置

30へ送信する。ユーザが入力した点数が高かった場合、サーバ装置30は、第一コンテンツCNT1と似たタイプの内容の映画タイトルを第一再生装置20へ送信し、点数が低かった場合、第一コンテンツCNT1と異なるタイプの内容の映画タイトルを第一再生装置20へ送信する。

5 (11) 第一再生装置20の制御部206は、現在出力部210が出力している第一コンテンツCNT1の一部分を、アクセス部201を介して抽出できる機能を備えるように構成してもよい。更に、第一再生装置20がサーバ装置30へ送信する再生位置情報TI1のカウンタCTR-nを、制御部206が抽出した第一コンテンツCNT1の一部分に置き換えててもよい。

10 即ち、第一再生装置20は、操作部209を介して要求情報REQを受信すると、第一コンテンツCNT1の現在再生中の一部分を抽出し、抽出した第一コンテンツCNT1の一部分を再生位置情報TI1に含めてサーバ装置30へ送信する。サーバ装置30は、再生位置情報TI1を受信し、再生位置情報TI1に含まれる第一コンテンツCNT1の一部分を抽出する。サーバ装置30は、抽出した第一コンテンツCNT1の一部分に、何らかの変換処理を施して第二コンテンツCNT2を生成し、生成した第二コンテンツCNT2を第二再生装置40へ送信する。

この構成によると、サーバ装置30は、予め複数の第二コンテンツを生成し、格納し、管理しておく必要が無くなる。

20 (12) 第一再生装置20は、要求情報入力部205が要求情報REQを受信した後で、送信部207が再生位置情報TI1をサーバ装置30へ送信するまでの間に、ユーザが、ネットワークコンテンツの要求をキャンセル出来るような仕組みを備えていてもよい。

また、システム全体において、第一再生装置20の要求情報入力部205が要求情報REQを受信した後で、サーバ装置30がネットワークコンテンツを第二再生装置40へ送信するまでの間に、ユーザが、ネットワークコンテンツの要求をキャンセル出来るような仕組みを備えててもよい。

(13) 第一再生装置20は、送信部207を含まず、出力部210が再生位置情報TI1を外部に出力するように構成してもよい。また、第二再生装置

40は、再生位置情報T I 1を入力できる入力部と、再生位置情報T I 1を送信する送信部とを備えるように構成してもよい。ユーザは、第一再生装置20の出力部210から出力された再生位置情報T I 1を、第二再生装置40の入力部へ入力する。第二再生装置40は、入力された再生位置情報T I 1をサーバ装置30へ送信することによりネットワークコンテンツを要求するようにもよい。

この構成によると、第一再生装置20がネットワーク50に接続されていない場合であっても、第二再生装置40は、第一再生装置20で再生している第一コンテンツCNT1に関連するネットワークコンテンツを取得することができる。

なお、第一再生装置20から外部に出力される再生位置情報T I 1は、ビデオ録画等に用いられるGコードや、新世代のバーコードであるQR(Quick Response)コードを用いてもよい。

(1.4) サーバ装置30は、第一再生装置20から複数の再生位置情報を受信し、受信した複数の再生位置情報のそれぞれに対応する複数のネットワークコンテンツを組み合わせて新たなネットワークコンテンツを作成し、作成した新たなネットワークコンテンツを第二再生装置40へ送信するようにもよい。

例えば、ユーザは、第一再生装置20で映画を再生中に、好みの出演者が出演している場面毎に要求情報REQを第一再生装置20に入力する。第一再生装置20は、要求情報REQを受け取る都度、再生位置情報を生成してサーバ装置30へ送信する。サーバ装置30は、第一再生装置20から受信した複数の再生位置情報に基づき、対応する複数の場面に関する静止画データを取得し、取得した複数の静止画データから一つの静止画アルバムデータを作成する。サーバ装置30は、作成した静止画アルバムデータを第二コンテンツとして第二再生装置40に送信するようにもよい。

(1.5) サーバ装置30は、第二再生装置40に第二コンテンツCNT2-1-nを提供する際に、第一再生装置20又は第二再生装置40を保持するユーザに課金を行うように構成してもよい。このときユーザを特定する情報としてユ

ーザ識別子U I D - 1を利用してもよい。

なお、サーバ装置30は、課金処理を行った後で第二コンテンツCNT2-1-nを送信しても良いし、第二コンテンツCNT2-1-nを送信した後で課金処理を行っても良い。

5 また、金額の設定については様々なバラエティが考えられる。例えば、見本コンテンツと商品コンテンツとの金額を変えたり、利用可能回数により金額を変えたりすることが考えられる。より具体的には、見本コンテンツである小さな画像ファイルは無料で提供し、見本コンテンツと比較して鮮明且つ大きな画像ファイルである商品コンテンツについては有料で提供する。また、一回目は
10 壁紙データを無料で提供し、二回目以降は壁紙データを有料で提供するなどが考えられる。

(16) サーバ装置30は送信先情報格納部303を含まず、送信先情報取得部302は、ネットワーク50を介して外部から送信先情報ADR-1を取得するように構成してもよい。また、サーバ装置30はコンテンツ格納部305を含まず、コンテンツ取得部304は、ネットワーク50を介して外部から第二コンテンツCNT2-1-nを取得するように構成してもよい。

(17) サーバ装置30から第二再生装置40へ、第二コンテンツCNT2-1-nを送信する際に用いるネットワークは、第一再生装置20がサーバ装置30へ再生位置情報T I 1を送信する際に用いるネットワーク50と異なるネットワークであってもよい。

例えば、第一再生装置20からサーバ装置30へは、専用線を用いて再生位置情報T I 1を送信し、サーバ装置30から第二再生装置40までは、インターネットを用いて第二コンテンツCNT2-1-nを送信するように構成してもよい。

25 (18) 第一再生装置20と第二再生装置40とは、同一のユーザが所有する装置でない場合も本発明に含まれる。

(19) 本発明は、上記に示す方法であるとしてもよい。また、これらの方法をコンピュータにより実現するコンピュータプログラムであるとしてもよいし、前記コンピュータプログラムからなるデジタル信号であるとしてもよい。

また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号をコンピュータ読み取り可能な記録媒体、例えば、フレキシブルディスク、ハードディスク、CD-ROM、MO、DVD、DVD-ROM、DVD-RAM、BD(Blu-ray Disc)、半導体メモリなど、に記録したものとしてもよい。また、これらの記録媒体に記録されている前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号であるとしてもよい。

また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号を、電気通信回線、無線又は有線通信回線、インターネットを代表とするネットワーク等を経由して伝送するものとしてもよい。

また、本発明は、マイクロプロセッサとメモリとを備えたコンピュータシステムであって、前記メモリは、上記コンピュータプログラムを記憶しており、前記マイクロプロセッサは、前記コンピュータプログラムに従って動作するとしてもよい。

また、前記プログラム又は前記デジタル信号を前記記録媒体に記録して移送することにより、又は前記プログラム又は前記デジタル信号を前記ネットワーク等を経由して移送することにより、独立した他のコンピュータシステムにより実施するとしてもよい。

(20) 上記実施の形態及び上記変形例をそれぞれ組み合わせる構成も本発明に含まれる。

20 《第2の実施の形態》

本発明に係る第2の実施の形態として、コンテンツ関連情報提供システム2について説明する。

コンテンツ関連情報提供システム2において、再生装置は、記録媒体に格納されたコンテンツを再生しながら、ネットワークを介して取得した掲示版データを表示する。ユーザは、掲示板データの書き込みを参照しながら、再生位置を変更してコンテンツを視聴することができる。

〈構成〉

ここでは、コンテンツ関連情報提供システム2の構成について説明する。

図17は、コンテンツ関連情報提供システム2の構成を示すシステム構成図

である。同図に示す様に、コンテンツ関連情報提供システム2は、記録媒体60、再生装置70及びサーバ装置80から構成される。

再生装置70及びサーバ装置80は、ネットワーク50に接続しており、記録媒体60は、再生装置70に装着して用いられる。なお、ネットワーク50の具体例はインターネットである。

1. 記録媒体60

記録媒体60は、予め内部にコンテンツ記録データCNT DATAを格納している可搬媒体であり、具体的には、DVD-ROMである。

図18は、記録媒体60に格納されているコンテンツ記録データCNT DATA TAを示す図である。同図に示す様に、コンテンツ記録データCNT DATAは、コンテンツ識別子CID-1と第一コンテンツCNT1とから構成される。

第一コンテンツCNT1は、具体的には、MPEG-2フォーマットで映画を圧縮符号化して生成したコンテンツデータである。なお、ここで用いられているMPEG-2は一例であり、再生装置70で再生可能なフォーマットであればMPEG-2に限定されない。

コンテンツ識別子CID-1は、第一コンテンツCNT1を一意に識別するために用いられる符号又は文字列等である。ここでは具体的にコンテンツ識別子CID-1は、第一コンテンツCNT1の映画タイトルであるとする。なお、コンテンツ識別子CID-1として、第一コンテンツCNT1の映画タイトルではなく、記録媒体60を一意に識別するディスク番号を用いてもよい。

2. 再生装置70

図19は、再生装置70の構成を機能的に示す機能ブロック図である。同図に示す様に、再生装置70は、第一制御部701、デコード部702、コンテンツ識別子格納部703、ユーザ情報格納部704、要求情報入力部705、第二制御部706、送信部707、受信部708、許可情報入力部709、サーバアドレス入力部710、操作部711及び出力部712から構成される。

再生装置70は、具体的にはDVDプレーヤとディスプレイユニットとから構成されるDVDシステムであり、より具体的には、マイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニット、ネットワーク接続ユニット、MPE

Gデコーダ等を備えるコンピュータシステムである。

(1) 第一制御部 701

第一制御部 701 は、マイクロプロセッサ、ROM、RAM 等から構成される制御ユニットと、ターンテーブル、光ピックアップ、トラックバッファ等から構成されるDVD-ROM ドライブユニットとから構成される。
5

第一制御部 701 は、ターンテーブルに記録媒体 60 が装着されると、記録媒体 60 に格納されているコンテンツ記録データ CNT DATA から、コンテンツ識別子 CID - 1 を抽出し、抽出したコンテンツ識別子 CID - 1 をコンテンツ識別子格納部 703 へ出力する。続いて、第一制御部 701 は、記録媒体 60 に格納されている第一コンテンツ CNT 1 を逐次読み出し、読み出した第一コンテンツ CNT 1 をデコード部 702 へ出力する。
10

また、第一制御部 701 は、受信部 708 から図 24 に示す掲示板情報 BBS 1 を受け取る。掲示板情報 BBS 1 は、第一コンテンツ CNT 1 に関する電子掲示板を生成するための情報であって、図 24 に示すように、複数個の書込情報から構成され、各書込情報は再生位置情報を含む。第一制御部 701 は、受け取った掲示板情報 BBS 1 から再生位置情報を抽出し、抽出した再生位置情報を内部の記憶領域に保持しておき、再生位置情報以外をデコード部 702 へ出力する。なお、再生位置情報以外の掲示板情報 BBS 1 は、デコード部 702 を介して、図 20 に示す様な結合コンテンツ CMBCNT の一部として出力部 712 に表示される。
20

第一制御部 701 は、出力部 712 が図 20 に示す結合コンテンツ CMBCNT を表示している状態において、許可情報入力部 709 から許可情報 PRM を受け取る。

ここでは具体的に、第一制御部 701 は、再生ボタン 721a が選択されたことを示す許可情報 PRM を受け取る場合を考える。第一制御部 701 は、再生ボタン 721a が選択されたことを示す許可情報 PRM を受け取ると、記録媒体 60 から第一コンテンツ CNT 1 を抽出するのを一旦停止し、更に、第一コンテンツ CNT 1 及び掲示板情報 BBS 1 をデコード部 702 へ出力するのを一旦停止する。第一制御部 701 は、選択された再生ボタン 721a に対応
25

する再生位置情報T I 1 - 1を内部の記憶領域から読み出す。

再生位置情報T I 1 - 1は、図21に示すように、コンテンツ識別子C I D - 1及びカウンタCTR - nを含む。カウンタCTR - nは、書込情報721で情報提供されている〔私のお薦め場面〕の抽出位置を示す情報であり、第一
5 コンテンツCNT 1を先頭から再生した場合に、目的の抽出位置まで到達するのに要する時間である。

第一制御部701は、再生位置情報T I 1 - 1が示すカウンタCTR - nに基づき第一コンテンツCNT 1の抽出位置を変更して第一コンテンツCNT 1の抽出を再開する。その後、第一制御部701は、記録媒体60から抽出した
10 第一コンテンツCNT 1及び掲示板情報BBS 1のデコード部702へ出力を再開する。

(2) デコード部702

デコード部702は、MPEG - 2ビデオデコーダ、MPEG - 2オーディオデコーダ、ビデオバッファ、オーディオバッファ等を備える。
15 デコード部702は、第一制御部701から逐次出力される第一コンテンツCNT 1を、ビデオデータとオーディオデータとに分離する。デコード部702は、分離したビデオデータを、MPEG - 2ビデオデコーダを用いて映像信号に伸長し、分離したオーディオデータを、MPEG - 2オーディオデコーダを用いて音声信号に伸長する。デコード部702は、伸長した映像信号と音声
20 信号とを、逐次出力部712へ出力する。

また、デコード部702は、第一制御部701から第一コンテンツCNT 1と掲示板情報BBS 1とが出力されると、図20に示す様に、第一コンテンツCNT 1と掲示板情報BBS 1とを一画面表示できるように第一コンテンツCNT 1の表示サイズを縮小して映像信号を生成する。デコード部702は、縮
25 小した映像信号、音声信号及び掲示板情報BBS 1を出力部712へ出力する。

なお、デコード部702は、ソフトウェアにより実現されてもよいし、ハードウェアにより実現されてもよい。

(3) コンテンツ識別子格納部703

コンテンツ識別子格納部703は、コンテンツ識別子を格納するための記憶

領域を備え、第一制御部701からコンテンツ識別子C I D - 1を受け取ると、受け取ったコンテンツ識別子C I D - 1を記憶領域に格納する。

(4) ユーザ情報格納部704

ユーザ情報格納部704は、ユーザ識別子U I D - 1'を保持する。ユーザ
5 識別子U I D - 1'は、再生装置70のユーザを一意に識別するための識別子である。ここでは、具体的にユーザ識別子U I D - 1'として、再生装置70の製造時にユーザ情報格納部704に書き込まれた装置固有の製造番号を用いるものとする。

なお、ユーザ識別子U I D - 1'は、装置固有の製造番号に限定されず、
10 ユーザのクレジットカード番号などを用いてもよい。この場合、ユーザは、再生装置70の初期設定時に操作部711を介して自身のクレジットカード番号を入力し、入力されたクレジットカード番号を、第二制御部706がユーザ情報格納部704に格納するように構成してもよい。

また、ユーザ識別子U I D - 1'は、ユーザがWebサービスなどを介して、
15 コンテンツ提供者の登録サーバに、ユーザ登録を行うことにより取得する識別子であってもよい。ユーザは、登録サーバから取得したユーザ識別子U I D - 1'を、操作部711を介して再生装置70に入力するように構成してもよい。

(5) 要求情報入力部705

要求情報入力部705は、具体的には赤外線受光部等から構成される。要求
20 情報入力部705は、操作部711から赤外線信号で送信される要求情報R E Qを受信し、受信した要求情報R E Qを第二制御部706へ出力する。

要求情報R E Qは、出力部712が第一コンテンツC N T 1を再生中に、操作部711がユーザに操作されることにより生成される情報であり、第一コンテンツC N T 1に関する掲示板情報B B S 1を取得して表示することを示す情報である。
25

(6) 第二制御部706

第二制御部706は、マイクロプロセッサ、R O M、R A M等から構成される。第二制御部706は、要求情報入力部705から要求情報R E Qを受け取ると、コンテンツ識別子格納部703からコンテンツ識別子C I D - 1を取得

し、ユーザ情報格納部704からユーザ識別子U I D - 1'を取得する。第二制御部706は、取得したコンテンツ識別子C I D - 1及びユーザ識別子U I D - 1'から、図22に示す掲示板要求情報R E Q B B Sを作成し、生成した掲示板要求情報R E Q B B Sを送信部707へ出力する。

5 (7) 送信部707

送信部707は、第二制御部706から掲示板要求情報R E Q B B Sを受け取る。更に、送信部707は、サーバアドレス入力部710からサーバアドレスS' - ADRを受け取る。送信部707は、ネットワーク50経由で、サーバアドレスS' - ADR宛てに掲示板要求情報R E Q B B Sを送信する。

10 (8) 受信部708

受信部708は、サーバ装置80からネットワーク50経由で掲示板情報B B S 1を受信し、受信した掲示板情報B B S 1を、第一制御部701へ出力する。掲示板情報B B S 1の詳細は後述する。

(9) 許可情報入力部709

15 許可情報入力部709は、赤外線受光部などを備え、操作部711から赤外線を用いて出力される許可情報P R Mを受信する。

許可情報P R Mは、図20に示す結合コンテンツC M B C N Tが出力部712に表示されている状態において、操作部711のボタンがユーザに押下されることにより生成される情報である。例えば、許可情報P R Mは、図20の再生ボタン721aが選択されたことを示す情報であって、現在再生中の第一コンテンツC N T 1の再生位置を、書込情報721に含まれるコメントに対応する再生位置に変更することを示す情報である。

(10) サーバアドレス入力部710

サーバアドレス入力部710は、具体的には赤外線受光部等から構成される。25 サーバアドレス入力部710は、操作部711から赤外線信号で送信されるサーバアドレスS' - ADRを受信し、受信したサーバアドレスS' - ADRを送信部707へ出力する。なお、サーバアドレスS' - ADRは、サーバ装置80のネットワーク上のアドレスであり、例えば、メールアドレスやI Pアドレスである。

(11) 操作部 711

操作部 711 は、複数のボタンなどを備える操作面と、赤外線発光部とから構成され、再生装置 70 の遠隔操作を行うために用いられるリモートコントロール装置である。操作部 711 は、操作面上のボタンがユーザにより押下され
5 ると、押下されたボタンに対応する操作信号を生成し、生成した操作信号を、赤外線を用いて再生装置 70 の赤外線受光部に送信する。

操作部 711 が生成する操作信号の具体例は、要求情報 REQ、サーバアドレス S - ADR 及び許可情報 PRM である。操作部 711 は、出力部 712 による第一コンテンツ CNT 1 の再生中に、ユーザから、特定のボタンが押下
10 されると、要求情報 REQ を生成し、生成した要求情報 REQ を要求情報入力部 705 へ送信する。また、操作部 209 は、ユーザからサーバアドレス S - ADR の入力を受け付け、受け付けたサーバアドレス S - ADR をサーバアドレス入力部 208 へ送信する。また、操作部 711 は、出力部 712 による結合コンテンツ CMB CNT の再生中に、ユーザから、方向キーや特定のボタ
15 ンが押下されることにより、書込情報 721 に含まれる再生ボタン 721a の選択を示す許可情報 PRM を生成し、生成した許可情報 PRM を許可情報入力部 709 へ送信する。

(12) 出力部 712

出力部 712 は、具体的には、ディスプレイ及びスピーカ等を含むディスプレイユニットである。出力部 712 は、デコード部 702 から出力される映像信号を逐次ディスプレイに表示し、デコード部 702 から出力される音声信号を逐次スピーカに出力する。
20

なお、出力部 712 は、第一コンテンツ CNT 1 をデコードして生成した映像信号と、サーバ装置 80 から取得した掲示板情報 BBS 1 とをデコード部 7
25 02 から受け取ると、図 20 に示すように左半分に第一コンテンツ CNT 1 を出力し、右半分に掲示板情報 BBS 1 を出力し、ディスプレイに結合コンテンツ CMB CNT を表示する。掲示板情報 BBS 1 は、複数個の書込情報を含み、各書込情報は、題名、コメント及び再生ボタンから構成される。

例えば、図 20 の書込情報 721 は、題名「私のお薦め場面」、コメント「私

のおすすめ場面は、この場面です。」及び再生ボタン721aから構成される。
ユーザにより再生ボタン721aが選択されると、出力部712は、第一コンテンツCNT1の再生位置を、それまで再生していた場面から前記のコメントに対応する場面へ変更して表示する。また、書込情報722は、題名「感動場面」、コメント「この場面で、私は泣けました。」及び再生ボタン722aから構成される。ユーザにより再生ボタン722aが選択されると、出力部712は、第一コンテンツCNT1の再生位置を、それまで再生していた場面から前記のコメントに対応する場面へ変更して表示する。

3. サーバ装置80

サーバ装置80は、コンテンツに関する電子掲示板をネットワーク上で提供する掲示板サーバであって、ネットワーク上のアドレスS-A DRを有する。
図23は、サーバ装置80の構成を機能的に示す機能ブロック図である。同図に示すように、サーバ装置80は、受信部801、送信先情報取得部802、送信先情報格納部803、掲示板情報取得部804、掲示板情報格納部805及び送信部806から構成される。

サーバ装置80は、具体的にはマイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニット、ネットワーク接続ユニットなどを備えるコンピュータシステムである。

(1) 受信部801

受信部801は、ネットワーク接続ユニットを備え、ネットワーク50を介して再生装置70から掲示板要求情報REQBBSを受信する。掲示板要求情報REQBBSは、図22に示した様に、ユーザ識別子UID-1とコンテンツ識別子CID-1とから構成される。受信部801は、受信した掲示板要求情報REQBBSからユーザ識別子UID-1を抽出して、送信先情報取得部802へ出力する。また、受信部801は、受信した掲示板要求情報REQBBSからコンテンツ識別子CID-1を抽出して、掲示板情報取得部804へ出力する。

(2) 送信先情報取得部802

送信先情報取得部802は、受信部801から出力されるユーザ識別子UID

D - 1'を受け取り、受け取ったユーザ識別子U.I.D - 1に対応する送信先情報A.D.R - 1'を、送信先情報格納部803から取得する。

(3) 送信先情報格納部803

送信先情報格納部803は、ユーザ識別子と送信先情報を1対1に対応付けて記憶している。ここで、送信先情報は、対応するユーザ識別子により識別される装置のネットワーク上のアドレスであって、例えばメールアドレスやIPアドレスである。具体例として、送信先情報格納部803は、ユーザ識別子U.I.D - 1'に対応付けて、送信先情報A.D.R - 1'を記憶している。送信先情報A.D.R - 1'は、再生装置70のネットワーク上のアドレスである。

なお、ユーザ識別子と送信先情報とは、予めユーザからの登録を受け付けることにより送信先情報格納部803に格納される。例えば、ユーザは、郵送やWebサービス等により予めサーバ装置30にユーザ識別子と送信先情報を通知する。

(4) 揭示板情報取得部804

掲示板情報取得部804は、受信部801からコンテンツ識別子C.I.D - 1を受け取る。掲示板情報取得部804は、受け取ったコンテンツ識別子C.I.D - 1に基づき、後述する掲示板情報格納部805から、コンテンツ識別子C.I.D - 1と対応付けられた掲示板情報B.B.S.1を取得する。掲示板情報取得部804は、取得した掲示板情報B.B.S.1を送信部306へ出力する。

(5) 揭示板情報格納部805

掲示板情報格納部805は、図2-4に示す様に、コンテンツ識別子と掲示板情報を対応付けて記憶している。同図によると、コンテンツ識別子C.I.D - 1と掲示板情報B.B.S.1、コンテンツ識別子C.I.D - 2と掲示板情報B.B.S.2、…、コンテンツ識別子C.I.D - kと掲示板情報B.B.S.kとが対応付けられている。

掲示板情報は、対応するコンテンツ識別子により識別されるコンテンツに関する電子掲示板をネットワーク上で提供するための情報である。以下では掲示板情報B.B.S.1を例に説明する。

掲示板情報B.B.S.1は、コンテンツ識別子C.I.D - 1により識別される第一コンテンツC.N.T.1に関する電子掲示板を提供するための情報である。掲示

板情報BBS1は、書込情報721、書込情報722、・・・と複数個の書込情報を含む。各書込情報は、題名、コメント及び再生位置情報から構成される。書込情報721は、題名「私のお薦め場面」、コメント「私のおすすめ場面は、この場面です。」及び再生位置情報T11-1から構成される。再生位置情報5 T11-1は、コメントされている場面の再生位置を示す情報である。書込情報722は、題名「感動場面」、コメント「この場面で、私は泣けました。」及び再生位置情報T11-2から構成される。再生位置情報T11-2は、コメントされている場面の再生位置を示す情報である。

(4) 送信部806

10 送信部806は、送信先情報取得部802から送信先情報ADR-1¹を受け取り、掲示板情報取得部804から掲示板情報BBS1を受け取る。送信部806は、ネットワーク50経由で、送信先情報ADR-1¹宛てに、掲示板情報BBS1を送信する。

<動作>

15 ここでは、図25及び図26に示すフローチャートを用いて、コンテンツ関連情報提供システム2の動作について説明する。

再生装置70は装着されている記録媒体60のコンテンツ記録データCNT DATAから、コンテンツ識別子CID-1を読み出し、コンテンツ識別子格納部703に格納する(ステップS300)。第二制御部706は、要求情報20 入力部705を介して要求情報REQを受け付けたか否か判断する。要求情報REQを受け付けない場合(ステップS301でNO)、ステップS314に進む。

要求情報REQを受け付ける場合(ステップS301でYES)、第二制御部706は、ユーザ情報格納部704からユーザ識別子UID-1¹を読み出し、コンテンツ識別子格納部703からコンテンツ識別子CID-1を読み出す。第二制御部706は、ユーザ識別子UID-1¹とコンテンツ識別子CID-1¹とから掲示板要求情報REQBBSを生成する(ステップS302)。

第二制御部706は、掲示板要求情報REQBBSを送信部707へ出力し、送信部707は、サーバアドレス入力部710からサーバアドレスS¹-AD

Rを取得する（ステップS303）。送信部707は、サーバアドレスS-A-D-R宛てに掲示板要求情報REQBBSを送信し、サーバ装置80の受信部801は、掲示板要求情報REQBBSを受信する（ステップS304）。

受信部801は、掲示板要求情報REQBBSからユーザ識別子UID-1
5 とコンテンツ識別子CID-1とを抽出する（ステップS305）。受信部801は、抽出したユーザ識別子UID-1'を送信先情報取得部802へ出力し（ステップS306）、コンテンツ識別子CID-1を掲示板情報取得部804へ出力する（ステップS307）。

送信先情報取得部802は、送信先情報格納部803を参照することにより、
10 ユーザ識別子UID-1に対応する送信先情報を取得し、取得した送信先情報を送信部806へ出力する（ステップS308）。掲示板情報取得部804は、掲示板情報格納部805から、コンテンツ識別子CID-1に対応する掲示板情報BBS_1を取得し、取得した掲示板情報BBS_1を送信部806へ出力する（ステップS309）。

15 送信部806は、掲示板情報BBS_1をステップS308で取得した送信先へ送信し、サーバ装置は処理を終了する。再生装置70の受信部708は、掲示板情報BBS_1を受信する（ステップS310）。受信部708は、掲示板情報BBS_1を第一制御部701へ出力し、第一制御部701は、デコード部702を介して掲示板情報BBS_1を出力部712に表示する（ステップS3
20 11）。

第一制御部701は、許可情報入力部709を介して許可情報PRMを受け付けたか否か判断する。許可情報PRMを受けない場合（ステップS312でNO）、ステップS314に進む。

25 許可情報PRMを受け付ける場合（ステップS312でYES）、第一制御部701は、受け付けた許可情報PRMに対応する再生位置情報T1_1-1を取得して、再生位置情報T1_1-1に含まれるカウンタCTR-nに基づき、第一コンテンツCNT1の抽出位置を変更する（ステップS313）。

続いて、第一制御部701は、記録媒体60から第一コンテンツCNT1を逐次抽出してデコード部702へ出力する。デコード部702は、第一コンテ

ンツ CNT 1 をデコードする（ステップ S 314）。出力部 712 は、デコードされた第一コンテンツ CNT 1 をディスプレイ及びスピーカに出力する（ステップ S 315）。

第一制御部 701 は、第一コンテンツ CNT 1 を全て出力したか否か判断し、
5 全て出力していない場合（ステップ S 316 で NO）、ステップ S 314 に戻り処理を続ける。第一コンテンツ CNT 1 を全て出力した場合（ステップ S 3
16 で YES）、再生装置 70 は処理を終了する。

<その他の変形例>

なお、本発明を上記実施の形態に基づき説明してきたが、本発明は、上記実
10 施の形態に限定されないのは勿論であり、以下の様な場合も本発明に含まれる。

（1）サーバ装置 80 は再生装置 70 へ、掲示板情報 BBS 1 を提供するのではなく、再生位置情報のみを提供する場合であっても本発明に含まれる。

例えば、サーバ装置 80 はユーザからの要求を受けてサーバ装置 80 に対して再生位置情報要求情報 REQTI を送信し、サーバ装置 80 は、前記再生位置情報要求情報 REQTI を受信すると、例えばコンテンツ提供者がお薦めする場面の再生位置情報を再生装置 70 へ送信するように構成してもよい。
15

（2）更に、サーバ装置 80 が再生装置 70 へ送信する再生位置情報は、第一コンテンツ CNT 1 の再生動作を制御する情報である再生制御情報を含むように構成してもよい。再生装置 70 の第一制御部 701 が抽出している第一コンテンツ CNT 1 の再生位置が、再生位置情報により指定される位置に差し掛かったら、再生制御情報により指定される再生制御を行う様に構成してもよい。
20

再生制御情報は、例えば、再生画面にコメントを表示させるための情報や、違う場面に再生位置を変更するための情報などである。

（3）再生装置 70 の要求情報入力部 705 が、ユーザの操作を受けて要求情報 REQ を受け取るか否かに関わらず、再生装置 70 の第二制御部 706 は、継続的又は定期的にサーバ装置 80 に掲示板要求情報 REQBBS を送信するように構成してもよい。

また、サーバ装置 80 は、第一コンテンツ CNT 1 の複数の再生位置に対応する複数の掲示板情報を管理しているように構成してもよい。

この構成によると、映画を再生している再生装置70が、継続的又は定期的にサーバ装置80に掲示板要求情報R E Q B B Sを送信するため、ユーザが要求情報R E Qを再生装置70へ入力しなくとも、再生装置70は掲示板情報を取得可能であり、更に、再生装置70は、第一コンテンツC N T 1の再生位置
5 に対応した掲示板情報を常に取得することができる。

なお、再生装置70は、第一コンテンツC N T 1の再生中は、掲示板情報を再生せず、第一コンテンツC N T 1のみを再生し、第一コンテンツC N T 1の再生が終わった時点で、掲示板情報を表示するように構成してもよい。

(4) 再生装置70からサーバ装置80へ送信される要求情報R E Qは、画面内位置を示す情報を含む様に構成してもよい。ここで、画面内位置は、第一コンテンツC N T 1が画面上に表示されている状態において、ユーザから画面上の所望の箇所が選択されることにより生成される情報である。

これにより、再生装置70は、ユーザにより選択された画面内位置に関連する関連情報をサーバ装置80へ要求することができる。

(5) また、サーバ装置80が再生装置70へ送信する掲示板情報B B S 1の書込情報には再生位置情報に加えて、前記再生位置情報により示される場面における画面上の位置を特定する位置情報を含めても良い。

これにより、ユーザは再生装置70を用いて、再生している第一コンテンツC N T 1に記録されているお薦め場面だけではなく、その場面のどの表示画面上の位置がお薦めなのかを知ることが出来るようになり、コンテンツ提供者は、ユーザにより詳細にお薦め場面の情報を提示出来るようになる。例えば、再生装置70は、ディスプレイに表示されている画面の特定場所（例として、右上に写っている建物など）を四角や丸などの記号で示すことにより、ユーザにお薦め場面をより詳細に提示することが出来る。

(6) サーバ装置80が再生装置70へ掲示板情報B B S 1を提供する際に、コンテンツ提供者は、再生装置70を保持するユーザに課金を行っても良い。このときコンテンツ提供者はユーザ識別子を用いてユーザを特定するように構成してもよい。

なお、サーバ装置80は、課金を行ってから掲示板情報B B S 1を送信して

も良いし、掲示板情報BBS1を送信して後で課金処理を行っても良い。また、課金を行う金額については様々なバラエティが考えられ、利用回数により金額を変えたり、一回目は無料で掲示板情報を提供し、二回目以降は有料で掲示板情報を提供するなどの方法が考えられる。

5 (7) 再生装置70は、受信した掲示板情報BBS1に含まれる再生位置情報TII-1(図21参照)のコンテンツ識別子が、確かにコンテンツ識別子格納部703に格納されているコンテンツ識別子と同じであるか確認し、同じである場合にのみ、受信した掲示板情報BBS1を表示するように構成してもよい。

10 この構成のよると、サーバ装置80は、不特定多数の人に向けて複数の掲示板情報を送信し、再生装置70はコンテンツ記録データCNTDATA内のコンテンツ識別子CID-1と一致したものだけを利用することが出来るようになる。

15 (8) サーバ装置80が再生装置70に送信する掲示板情報BBS1は、コンテンツの不正流出を防ぐため、暗号化処理を施してもよい。

(9) 再生装置70の許可情報入力部709は、ユーザの操作による許可情報PRMを受信しない場合でも、再生装置70が掲示板情報BBS1を受信後、受信した掲示板情報BBS1に含まれる再生位置情報TII-1、TII-2、…に基づいて、第一コンテンツCNT1の抽出位置を変更してもよい。
20 この場合、再生装置70は、「再生位置を変更しますか?」という確認メッセージをディスプレイに表示してもよい。

(10) 本発明は、上記に示す方法であるとしてもよい。また、これらの方法をコンピュータにより実現するコンピュータプログラムであるとしてもよいし、前記コンピュータプログラムからなるデジタル信号であるとしてもよい。

25 また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号をコンピュータ読み取り可能な記録媒体、例えば、フレキシブルディスク、ハードディスク、CD-ROM、MO、DVD、DVD-ROM、DVD-RAM、BD(Blu-ray Disc)、半導体メモリなど、に記録したものとしてもよい。また、これらの記録媒体に記録されている前記コンピュータプログラ

ム又は前記デジタル信号であるとしてもよい。

また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号を、電気通信回線、無線又は有線通信回線、インターネットを代表とするネットワーク等を経由して伝送するものとしてもよい。

5 また、本発明は、マイクロプロセッサとメモリとを備えたコンピュータシステムであって、前記メモリは、上記コンピュータプログラムを記憶しており、前記マイクロプロセッサは、前記コンピュータプログラムに従って動作するとしてもよい。

また、前記プログラム又は前記デジタル信号を前記記録媒体に記録して移送
10 することにより、又は前記プログラム又は前記デジタル信号を前記ネットワーク等を経由して移送することにより、独立した他のコンピュータシステムにより実施するとしてもよい。

(11) 上記実施の形態及び上記変形例をそれぞれ組み合わせる構成も本発明に含まれる。

15 (12) 第1の実施の形態及び第2の実施の形態を組み合わせる構成も本発明に含まれる。

<まとめ>

以上説明したように、本発明は、コンテンツ関連情報提供システムであって、
コンテンツの再生位置を示す再生位置情報を、再生装置へ送信するサーバ装置
20 と、前記サーバ装置から前記再生位置情報を受信し、受信した前記再生位置情報により示される位置から前記コンテンツを再生する再生装置とから構成されることを特徴とする。

この構成によると、再生装置は、サーバ装置がお薦めする位置からコンテンツを再生することができる。

25 また、本発明は、コンテンツを再生する再生装置であって、サーバ装置から再生位置情報を受信する再生位置情報受信手段と、受信した前記再生位置情報により示される位置から、前記コンテンツを再生する再生手段とを備えることを特徴とする。

この構成によると、再生装置は、サーバ装置がお薦めする位置からコンテン

ツを再生することができる。

ここで、前記再生手段は、ユーザから再生位置変更指示を受け付けた場合に、前記再生位置情報により示される位置から、前記コンテンツを再生することを特徴とする。

5 この構成によると、再生装置は、ユーザの指示を受けてから、再生位置情報に従い再生するのでユーザにとって利便性が高まる。

ここで、前記再生装置は、更に、ユーザからの要求を受け、前記サーバ装置へ再生位置情報を要求する再生位置情報要求手段を備えることを特徴とする。

この構成によると、再生装置は、ユーザの要求を受けてサーバ装置へ再生位置情報を要求するので、必要な場合にのみ再生位置情報を要求し、取得でき、10 ユーザにとって利便性が高まる。

ここで、前記再生手段は、前記コンテンツの再生中に、前記再生位置情報受信手段が前記再生位置情報を受信すると、それまで再生していた再生位置を、受信した前記再生位置情報により示される再生位置に変更して、前記コンテンツ15 を再生することを特徴とする。

この構成によると再生装置がコンテンツを再生中であっても、サーバ装置に對して、お薦めの再生位置を要求し、サーバ装置から送信される再生位置情報に基づき、お薦めの位置からコンテンツを再生することができる。

ここで、前記再生位置情報受信手段は、前記サーバ装置から、前記再生位置20 情報を含む電子掲示板を受信することを特徴とする。

この構成によると、再生装置は、電子掲示板の形式で再生位置情報を受信するので、ユーザは、電子掲示板に書き込まれている情報を参照したうえで、必要に応じて再生位置変更指示を出せばよい。

ここで、前記再生手段は、前記コンテンツ及び前記電子掲示板を出力する画面を備え、前記画面は、前記コンテンツと前記電子掲示板とを同時に表示することを特徴とする。

また、前記再生手段は、前記コンテンツと前記電子掲示板とから成る結合コンテンツを生成し、生成した前記結合コンテンツを前記画面に出力するように構成してもよい。

この構成によると、ユーザはコンテンツと電子掲示板とを同時に閲覧することができる。

ここで、前記再生装置は、更に、前記コンテンツを表示する画面を備え、前記コンテンツが前記画面に表示されている状態において、ユーザから、画面上における所望の箇所を選択する画面選択指示を受け付け、選択された前記箇所の当該画面上における位置を示す画面内位置を取得し、前記再生位置情報要求手段は、前記画面内位置を含む前記再生位置要求を、前記サーバ装置へ送信することを特徴とする。

この構成によると、再生装置は、再生中のコンテンツを視聴しているユーザから、画面内の所望の箇所の選択を受け付け、受け付けた前記箇所に関連する再生位置情報を、サーバに対して要求することができる。

ここで、前記コンテンツは、可搬型の記録媒体に格納されており、前記再生位置情報受信手段は、前記記録媒体の読み出し位置を示す前記再生位置情報を受信し、前記再生手段は、前記読み出し位置から、前記コンテンツを再生することを特徴とする。

この構成によると、記録媒体に格納されているコンテンツであってもサーバ装置から再生位置情報を受信し、サーバ装置がお薦めする位置からコンテンツを再生することができる。

ここで、前記再生位置情報要求手段は、前記記録媒体から前記コンテンツを一意に識別するコンテンツ識別子を読み出し、読み出したコンテンツ識別子を含む前記要求情報を、前記サーバ装置へ送信することを特徴とする。

この構成によると、記録媒体に複数のコンテンツが記録されている場合でも、コンテンツ識別子をサーバ装置へ送信することにより、再生装置は、目的のコンテンツに係る再生位置情報を取得することができる。

また、本発明は、サーバ装置であって、コンテンツの再生位置を示す再生位置情報を取得する再生位置情報取得手段と、取得した前記再生位置情報を、前記コンテンツを再生する再生装置へ送信する再生位置情報送信手段とを備えることを特徴とする。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置に対して、再生位置を誘導する

ことができ、サーバ装置が提供したい位置のコンテンツの再生を促すことができる。

ここで、前記サーバ装置は、コンテンツを一意に識別するコンテンツ識別子と再生位置情報とを対応付けて記憶している再生位置情報記憶手段を備え、前記再生位置情報取得手段は、前記再生位置情報記憶手段から、コンテンツ識別子を参照して前記再生位置情報を取得することを特徴とする。

この構成によると、サーバ装置は、コンテンツ識別子と対応付けて再生位置情報を記憶しておくことにより、複数のコンテンツについてお薦めの再生位置を示す再生位置情報を記憶しておくことができる。

10 ここで、前記サーバ装置は、更に、前記再生装置から、コンテンツ識別子を含む要求情報を受信する要求情報受信手段を備え、前記再生位置情報取得手段は、前記再生位置情報記憶手段から、前記コンテンツ識別子と対応する再生位置情報を取得することを特徴とする。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置からの要求を受けて再生位置情報を探しておくることにより、ユーザのニーズに応じた再生位置情報の提供が可能である。

ここで、前記再生位置情報記憶手段は、前記再生位置情報を含む電子掲示板を記憶しており、前記再生位置情報取得手段は、前記再生位置情報記憶手段から、前記電子掲示板を取得し、前記再生位置情報送信手段は、取得した前記電子掲示板を前記再生装置へ送信することを特徴とする。

20 この構成によると、サーバ装置は、再生位置情報のみを再生装置へ送信する場合と比較して、電子掲示板に含めて再生位置情報を送信するので、電子掲示板の利点を活かしたサービスの提供が可能になる。

ここで、前記再生位置情報記憶手段は、前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面に含まれる画像に関する前記電子掲示板を、前記場面が前記再生装置の画面に表示されたときの、前記画像の前記画面上の位置を示す位置情報を対応付けて記憶しており、前記要求情報受信手段は、位置情報を含む前記要求情報を受信し、前記再生位置情報取得手段は、受信した前記要求情報に含まれる前記位置情報を対応する電子掲示板を、前記再生位置情報記憶手段から取得することを特徴とする。

この構成によると、サーバ装置は、再生装置に表示される画面に登場する登場人物や物品に関する電子掲示板を提供することが可能であり、ユーザの細かなニーズに応じた再生位置情報を送信することが可能である。

ここで、前記再生装置は、更に、前記再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子を受信するユーザ識別子受信手段と、受信した前記ユーザ識別子に基づき、前記ユーザに課金する課金手段を備えることを特徴とする。
5

この構成によると、サーバ装置は、ユーザからの要求を受けて提供する再生位置情報の対価として、ユーザに課金することができる。

10 産業上の利用の可能性

本発明は、コンテンツをユーザに配信する産業において、例えば、記録媒体を用いて配信されたコンテンツの関連情報を、ユーザのきめ細かいニーズに応じてネットワーク経由でユーザに提供する付加サービス等に利用することができる。

請求の範囲

1. コンテンツ関連情報提供システムであって、以下を備える：
 - ・再生装置、
- 5 再生中のコンテンツの再生位置を監視する監視手段と、
前記監視手段が監視している再生位置を取得し、前記コンテンツ内の一区間
を特定する再生位置情報を生成する再生位置情報生成手段と、
生成した前記再生位置情報を、サーバ装置へ送信する再生位置情報送信手段
とを含む；
- 10 ① サーバ装置、
前記再生装置から、前記再生位置情報を受信する再生位置情報受信手段と、
受信した前記再生位置情報により特定される一区間に関連する関連情報を取
得する関連情報取得手段と、
取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信手段とを含む。
- 15 2. コンテンツを再生し、前記コンテンツに関連する関連情報をサーバ装置
へ要求する再生装置であって、
前記コンテンツ内の一区間を示す再生位置情報を生成する再生位置情報生成
手段と、
- 20 生成した前記再生位置情報をサーバ装置へ送信する再生位置情報送信手段と、
を備えることを特徴とする再生装置。
3. 前記再生位置情報生成手段は、
ユーザから、当該コンテンツ内の所望の場面を選択する場面選択指示を受け
付ける選択部と、
選択された前記場面の当該コンテンツ内における再生位置を取得する取得部
と、
取得した前記再生位置を含む前記再生位置情報を生成する生成部と
を備えることを特徴とする請求の範囲2に記載の再生装置。

4. 前記再生装置は、更に、

再生中の前記コンテンツの再生位置を監視する監視手段を備え、

前記取得部は、選択された前記場面の再生位置を、前記監視手段から取得す

5 る

ことを特徴とする請求の範囲3に記載の再生装置。

5. 前記再生装置は、更に、

前記コンテンツを一意に識別するコンテンツ識別子を取得するコンテンツ識

10 別子取得手段を備え、

前記監視手段は、前記再生位置として当該コンテンツの始点からの再生時間
を監視し、

前記生成部は、前記コンテンツ識別子取得手段により取得された前記コンテ
ンツ識別子と、前記取得部により取得された前記再生位置とを含む前記再生位
15 置情報を生成する

ことを特徴とする請求の範囲4に記載の再生装置。

6. 前記再生装置は、更に、

前記コンテンツを画面に表示する表示手段と、

20 選択された前記場面が前記画面に表示されている状態において、ユーザから、
画面上における所望の箇所を選択する画面位置選択指示を受け付け、選択され
た前記箇所の当該画面上における位置を示す画面内位置を取得する画面内位置
取得手段とを備え、

前記生成部は、前記コンテンツ識別子と、前記再生位置と、前記画面内位置
25 を含む前記再生位置情報を生成する

ことを特徴とする請求の範囲5に記載の再生装置。

7. 前記再生装置は、

前記コンテンツを格納している可搬型の記録媒体から、前記コンテンツを読

み出して再生し、

前記監視手段は、再生中の前記コンテンツの前記記録媒体における位置を示す前記再生位置を監視しており、

前記取得部は、選択された前記場面の当該記録媒体における位置を示す前記

5 再生位置を取得する

ことを特徴とする請求の範囲4に記載の再生装置。

8. 前記コンテンツは、複数のフレームから構成され、各フレームは、当該コンテンツの始点からの再生時間を含み、

10 前記取得部は、選択された前記場面に相当するフレームから、当該フレームに含まれる再生時間を取得する

ことを特徴とする請求の範囲3に記載の再生装置。

9. 前記コンテンツは、複数のフレームから構成され、

15 前記選択部は、選択された前記場面に相当するフレームを取得し、

前記生成部は、取得した前記フレームを含む前記再生位置情報を生成する
ことを特徴とする請求の範囲2に記載の再生装置。

10. 前記再生装置は、更に、

20 前記再生位置情報により特定される前記コンテンツ内の一区間に関連する関連情報を、前記サーバ装置から受信する関連情報受信手段を備える
ことを特徴とする請求の範囲2に記載の再生装置。

11. 前記再生装置は、

25 前記コンテンツと、前記関連情報受信手段が受信した前記関連情報を連携させて再生する
ことを特徴とする請求の範囲10に記載の再生装置。

12. コンテンツに関連する関連情報を提供するサーバ装置であって、

- コンテンツを再生する再生装置から、前記コンテンツ内の一区間を特定する再生位置情報を受信する再生位置情報受信手段と、
受信した前記再生位置情報に基づき、前記コンテンツ内の前記一区間に関連する関連情報を取得する関連情報取得手段と、
- 5 取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信手段とを備えることを特徴とするサーバ装置。

13. 前記サーバ装置は、更に、
前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面の当該コンテンツ内における
10 再生位置と、各場面に関連する関連情報を対応付けて記憶している関連情報記憶手段を備え、
前記関連情報受信手段は、前記コンテンツ内の一場面を特定する再生位置を含む前記再生位置情報を受信し、
前記関連情報取得手段は、前記再生位置情報に含まれる前記再生位置に対応
15 付けられた関連情報を、前記関連情報記憶手段から取得することを特徴とする請求の範囲12に記載のサーバ装置。

14. 前記関連情報記憶手段は、
前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面の再生位置と対応付けて、各
20 場面に含まれるフレームである前記関連情報、又は、各場面に含まれるフレームを加工して生成された前記関連情報を記憶していることを特徴とする請求の範囲13に記載のサーバ装置。

15. 前記関連情報記憶手段は、
25 前記コンテンツを構成する場面ごとに、各場面に含まれる画像に関連する前記関連情報を、前記場面が前記再生装置の画面に表示されたときの、前記画像の前記画面上の位置に対応付けて記憶しており、
前記再生位置情報受信手段は、再生位置と画面内位置とを含む前記再生位置情報を受信し、

前記関連情報取得手段は、受信した前記再生位置情報に含まれる前記再生位置と前記画面内位置により特定される関連情報を、前記関連情報記憶手段から取得する

ことを特徴とする請求の範囲13に記載のサーバ装置。

5

16. 前記サーバ装置は、更に、

前記再生装置から当該再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子を受信するユーザ識別子受信手段と、

複数のユーザ識別子について、各ユーザ識別子と前記関連情報の送信先装置
10 を示す送信先情報とを対応付けて記憶している送信先情報記憶手段とを備え、

前記関連情報送信手段は、前記送信先情報記憶手段を参照し、ユーザ識別子受信手段が受信した前記ユーザ識別子に対応する送信先情報を取得し、取得した前記送信先情報により示される送信先装置へ、前記関連情報を送信する

ことを特徴とする請求の範囲12に記載のサーバ装置。

15

17. 前記送信先情報記憶手段は、

前記再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子と、当該再生装置を示す送信先情報とを対応付けて記憶しており、

前記関連情報送信手段は、前記再生装置へ前記関連情報を送信する

ことを特徴とする請求の範囲16に記載のサーバ装置。

18. 前記送信先情報記憶手段は、

前記再生装置のユーザを一意に識別するユーザ識別子と、当該再生装置とは異なる装置を示す送信先情報とを対応付けて記憶しており、

前記関連情報送信手段は、前記再生装置とは異なる、前記送信先情報により示される装置へ前記関連情報を送信する

ことを特徴とする請求の範囲16に記載のサーバ装置。

19. 前記サーバ装置は、

前記ユーザ識別子に基づき、前記ユーザに前記関連情報の課金を行う課金手段を備える

ことを特徴とする請求の範囲 16 に記載のサーバ装置。

5 20. 前記再生位置情報受信手段は、前記コンテンツを構成する複数のフレームの一部である前記再生位置情報を受信し、

前記関連情報取得手段は、受信したフレームを加工することにより前記関連情報を生成する

ことを特徴とする請求の範囲 10 に記載のサーバ装置。

10

21. コンテンツを再生し、前記コンテンツに関連する関連情報をサーバ装置へ要求する再生装置で用いられる関連情報要求方法であって、

前記コンテンツ内の一区間を示す再生位置情報を生成する再生位置情報取得ステップと、

15 取得した前記再生位置情報をサーバ装置へ送信する再生位置情報送信ステップと

を含むことを特徴とする関連情報要求方法。

22. コンテンツを再生し、前記コンテンツに関連する関連情報をサーバ装置へ要求する再生装置で用いられる関連情報要求プログラムであって、

前記コンテンツ内の一区間を示す再生位置情報を生成する再生位置情報取得ステップと、

取得した前記再生位置情報をサーバ装置へ送信する再生位置情報送信ステップと

25 を含むことを特徴とする関連情報要求プログラム。

23. コンテンツに関連する関連情報を提供するサーバ装置で用いられる関連情報提供方法であって、

コンテンツを再生する再生装置から、前記コンテンツ内の一区間を特定する

- 再生位置情報を受信する再生位置情報受信ステップと、
受信した前記再生位置情報に基づき、前記コンテンツ内の前記一区間に関連する関連情報を取得する関連情報取得ステップと、
取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信ステップと
5 を含むことを特徴とする関連情報提供方法。
24. コンテンツに関連する関連情報を提供するサーバ装置で用いられる関連情報提供プログラムであって、
10 コンテンツを再生する再生装置から、前記コンテンツ内の一区間を特定する再生位置情報を受信する再生位置情報受信ステップと、
受信した前記再生位置情報に基づき、前記コンテンツ内の前記一区間に関連する関連情報を取得する関連情報取得ステップと、
取得した前記関連情報を送信先装置へ送信する関連情報送信ステップと
15 を含むことを特徴とする関連情報提供プログラム。

図1

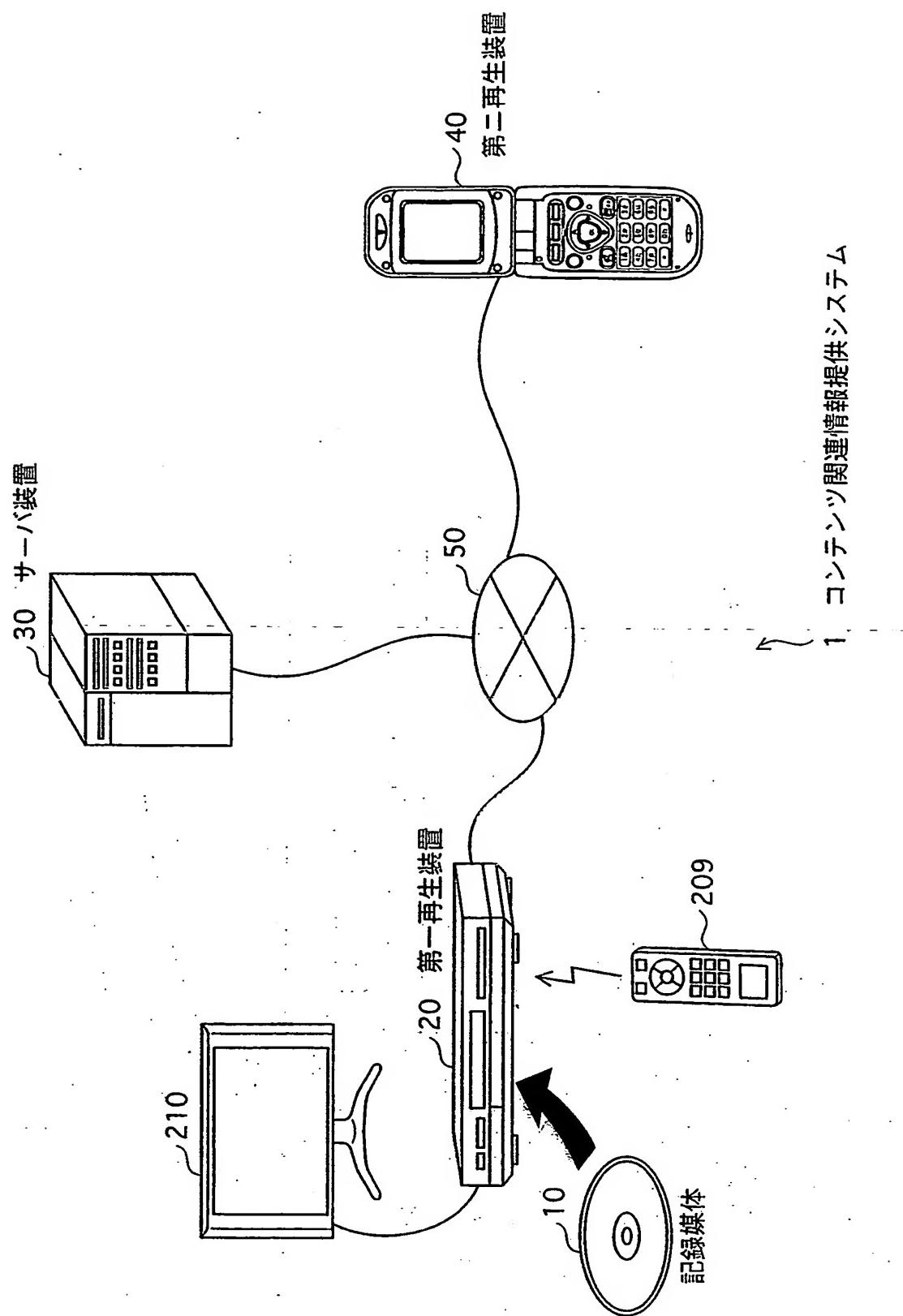


図2

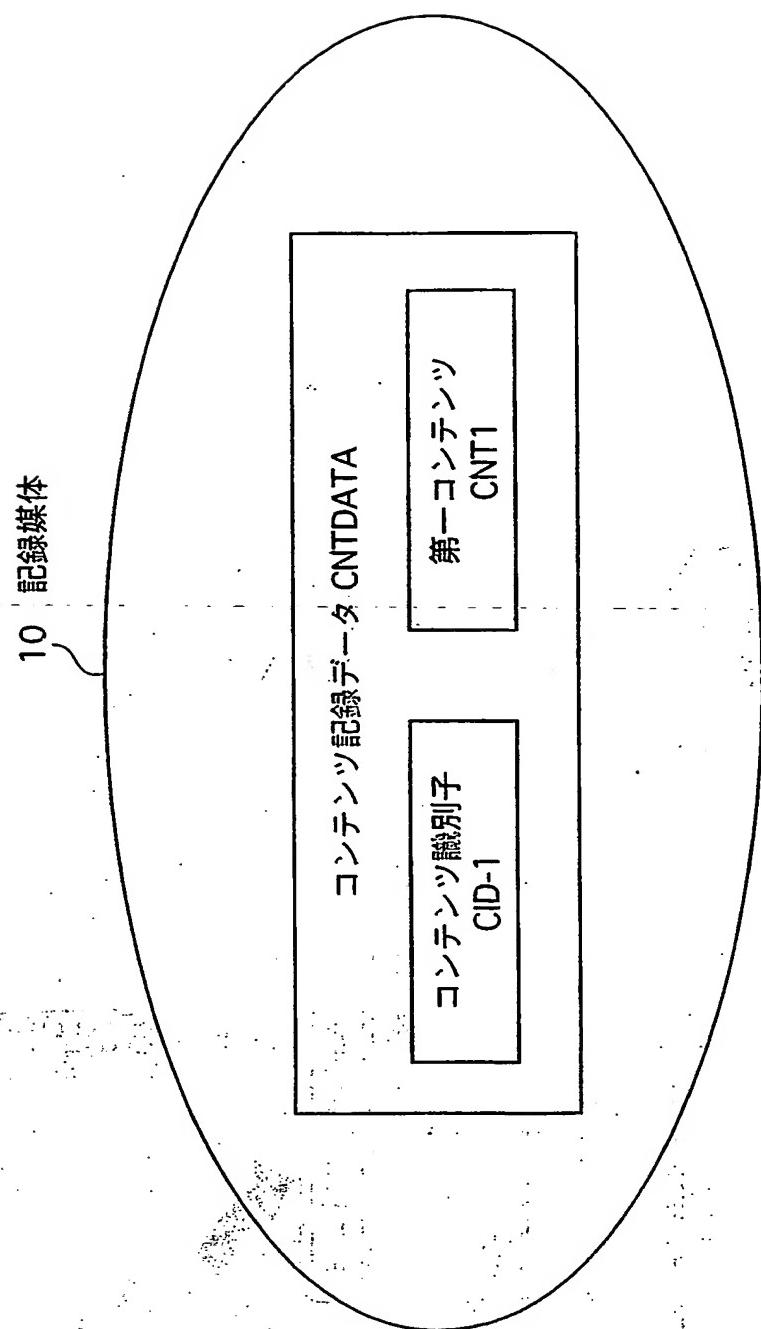


図3

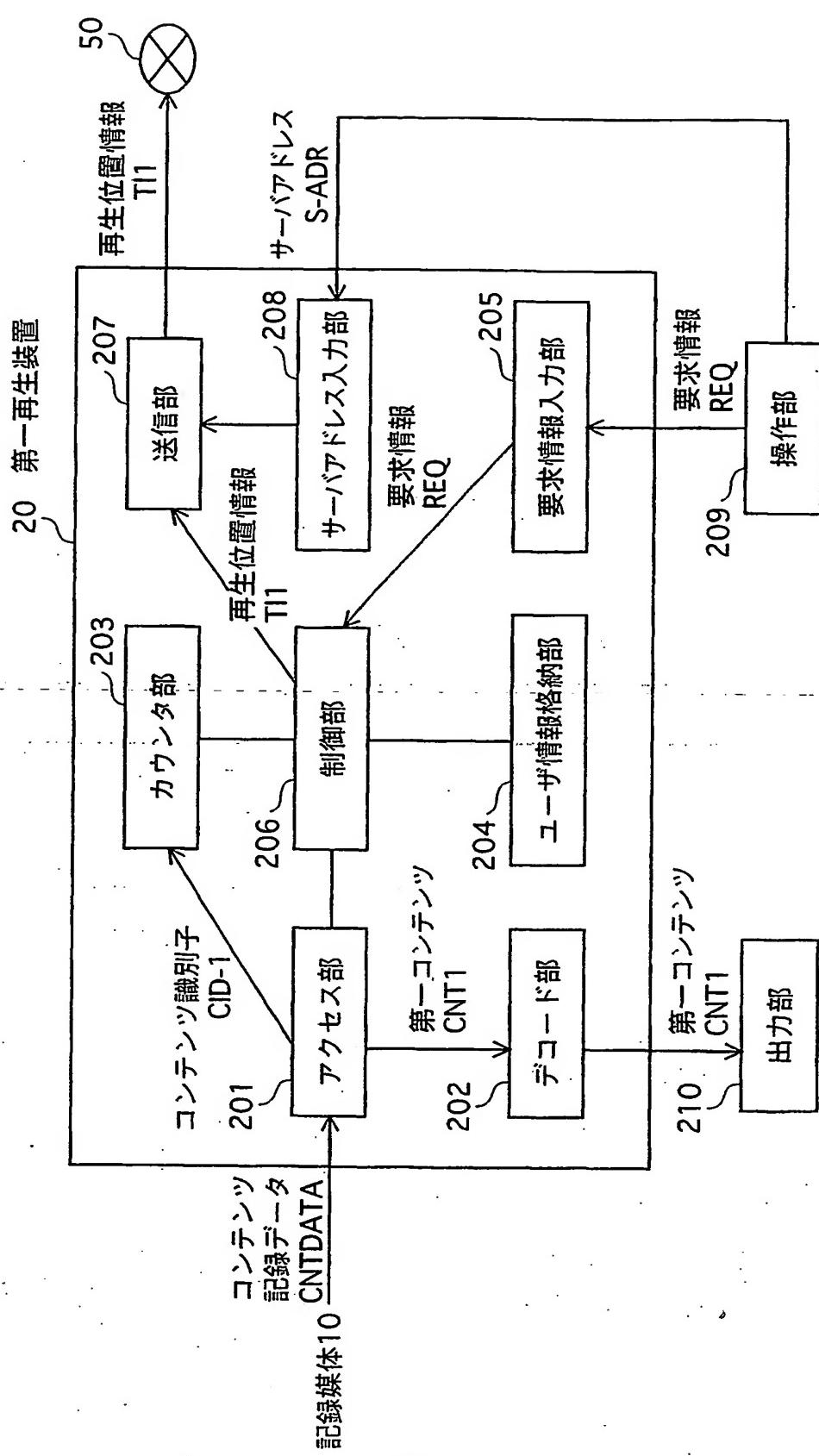


図4

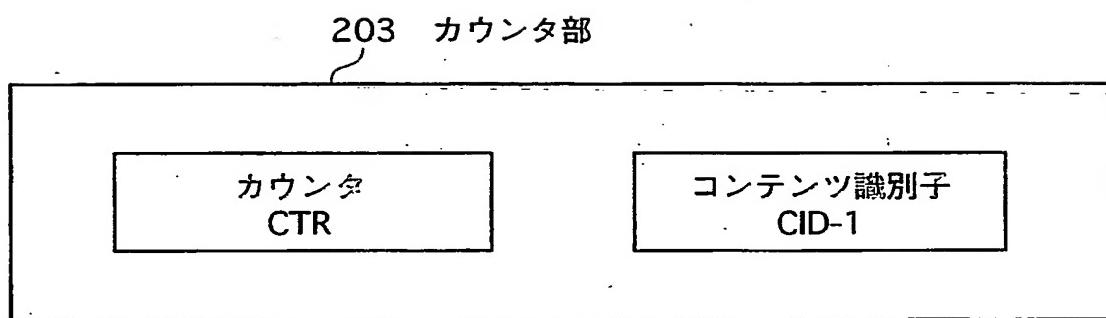


図5

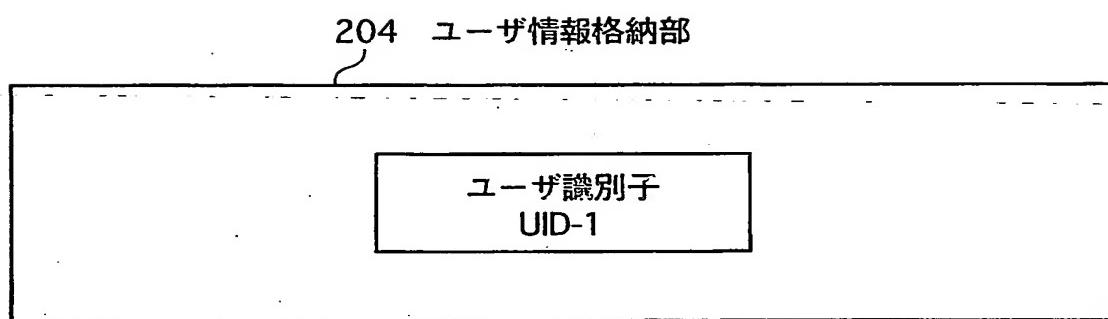


図6

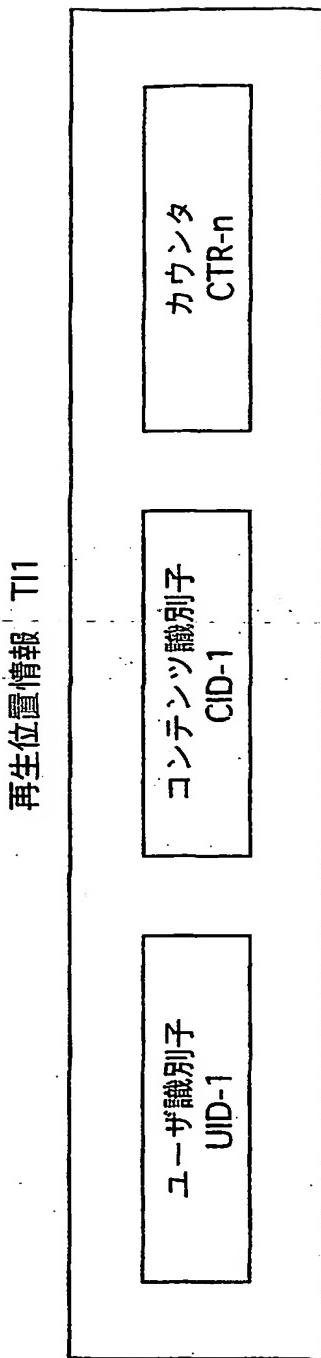


图7

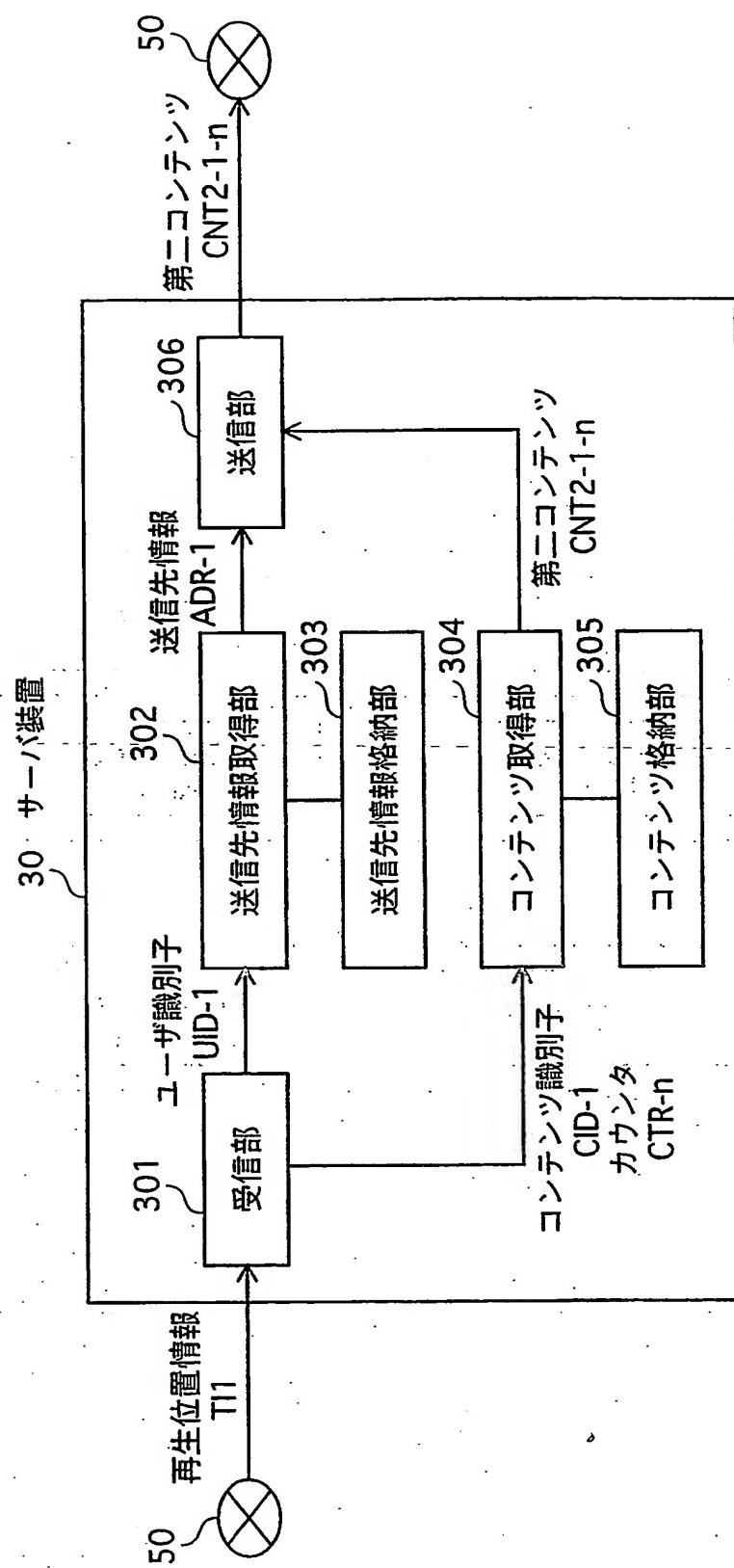


図8

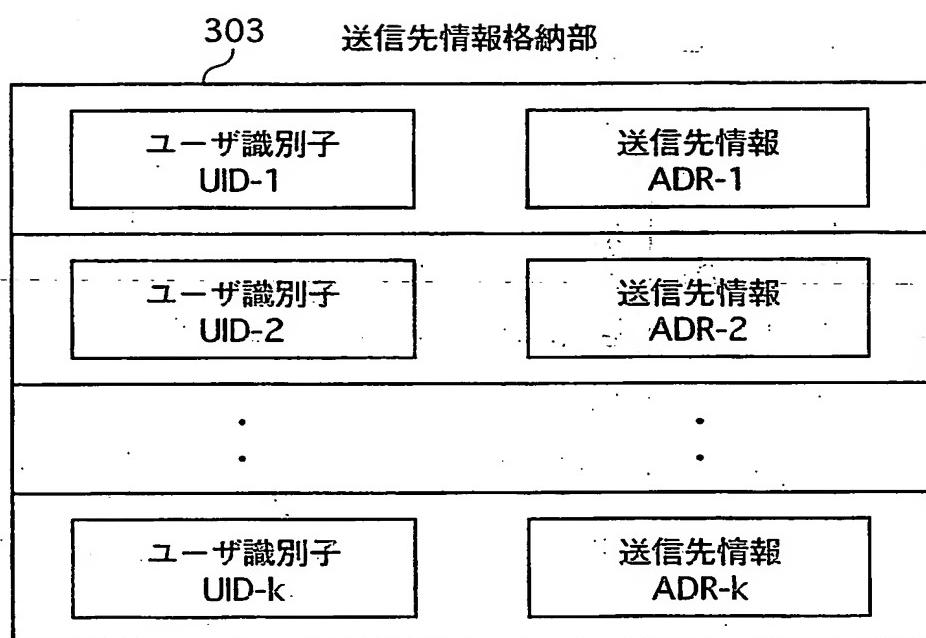


図9

305 コンテンツ格納部

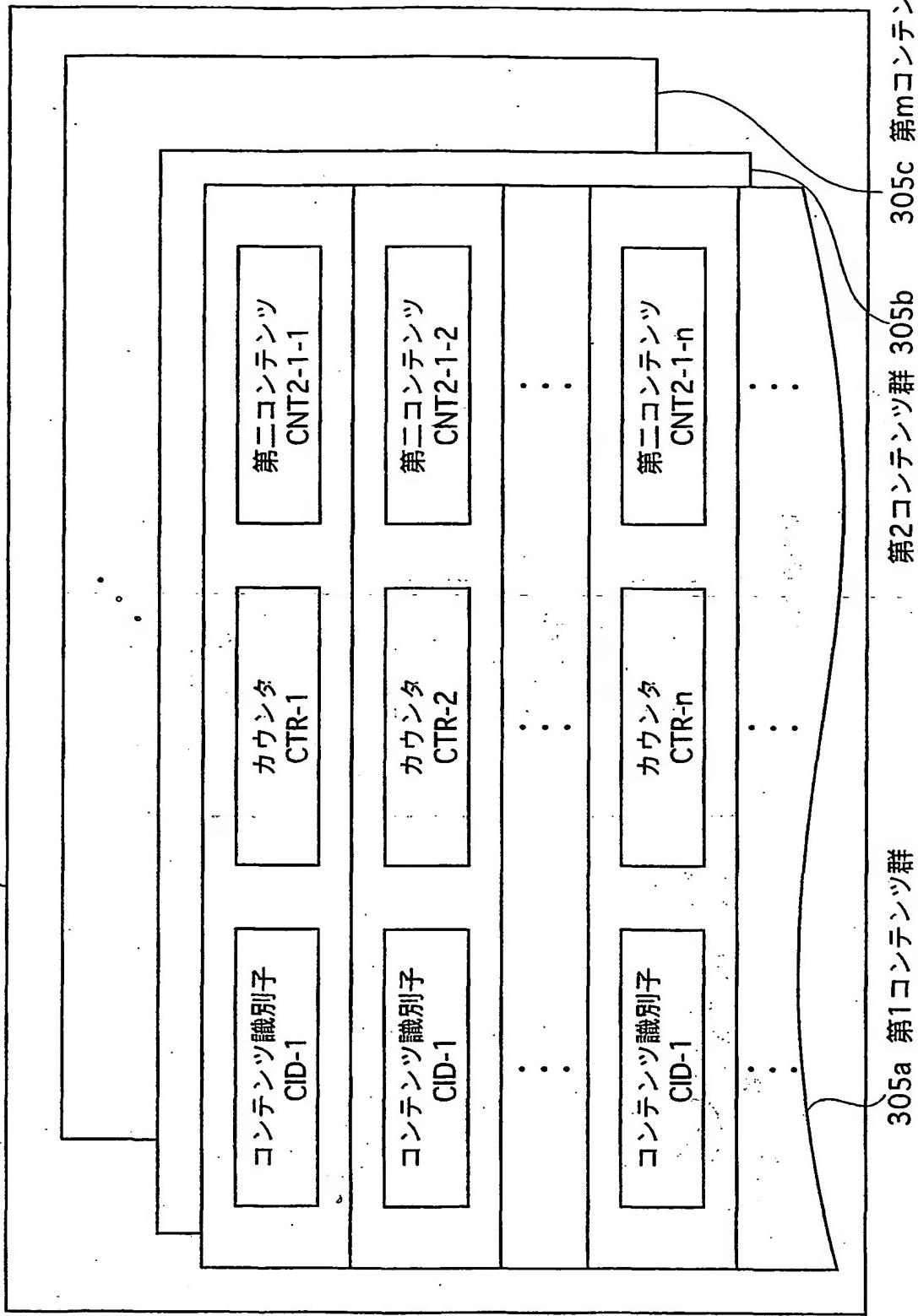


図10

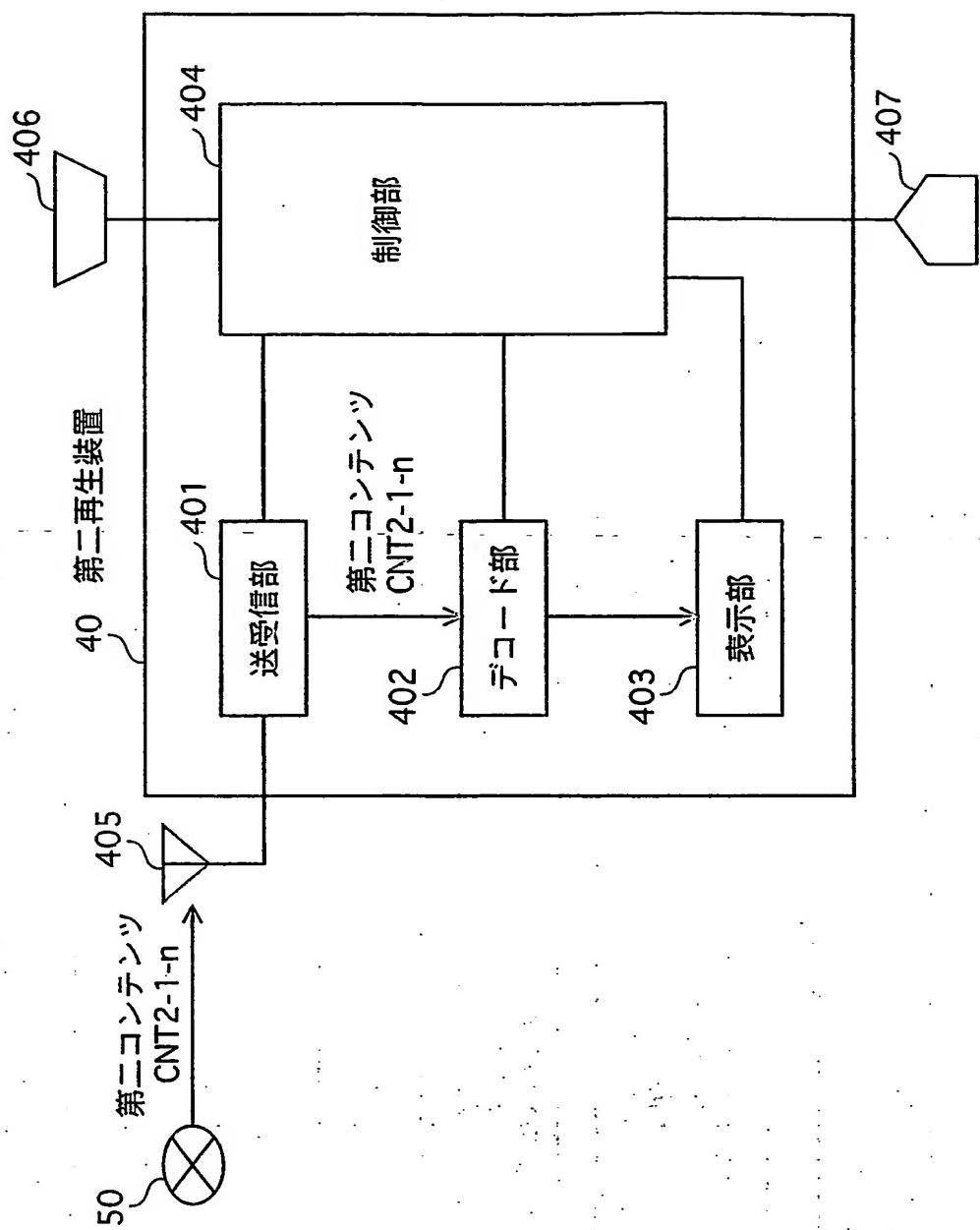


図11

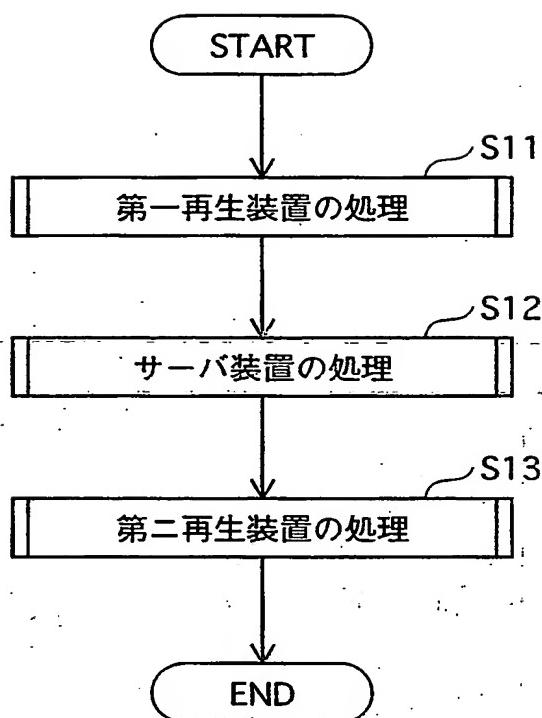


図12

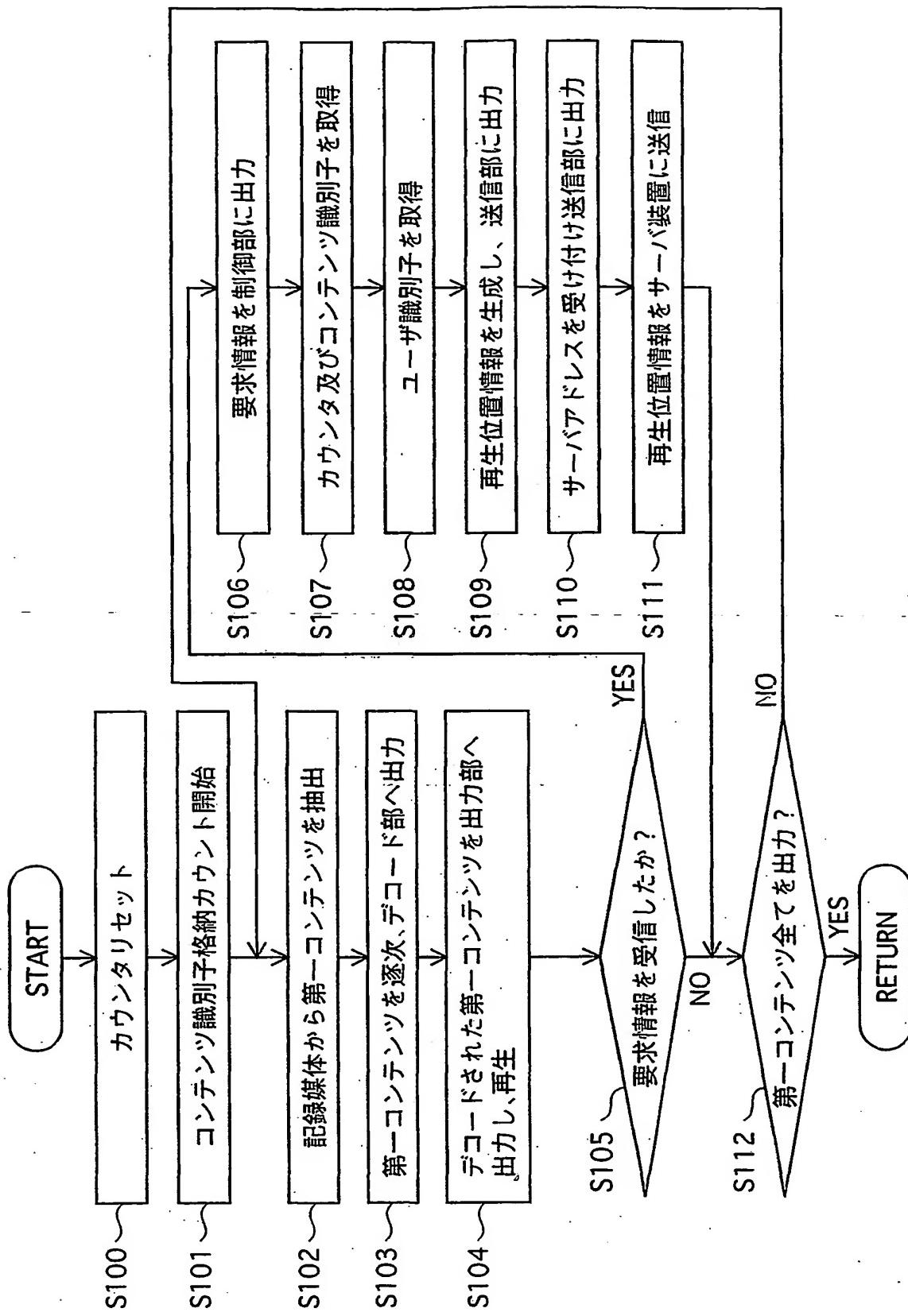


図13

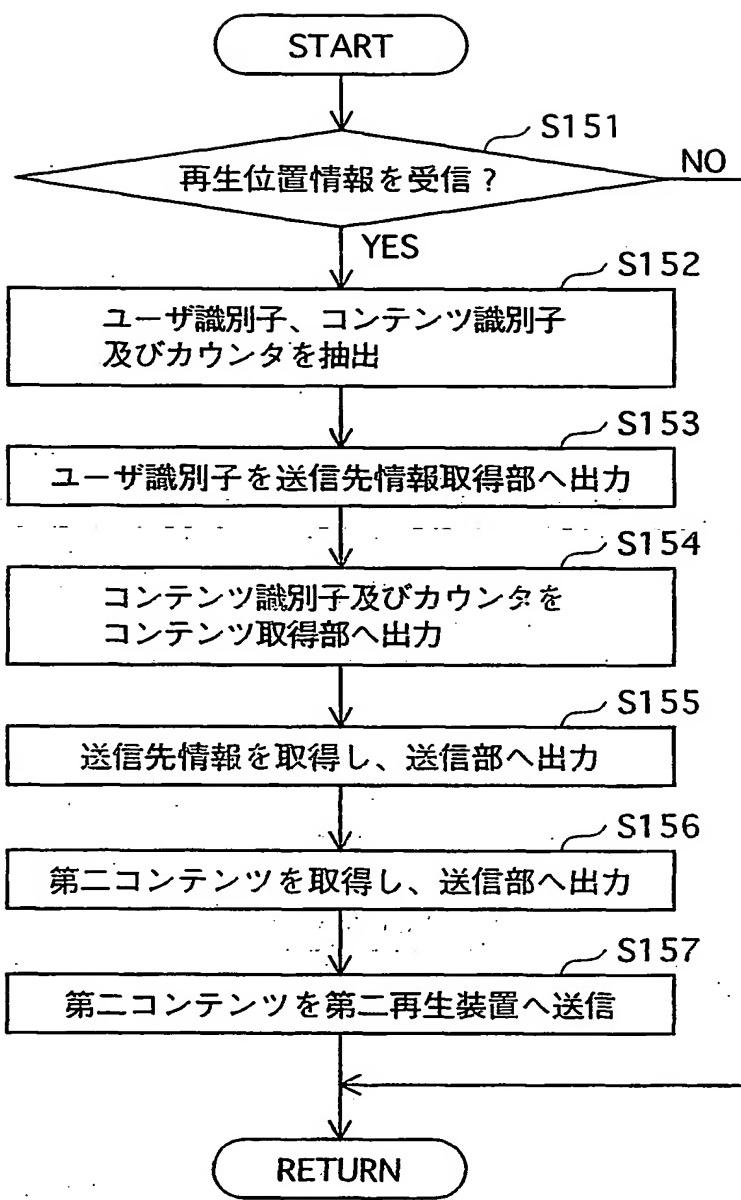


図14

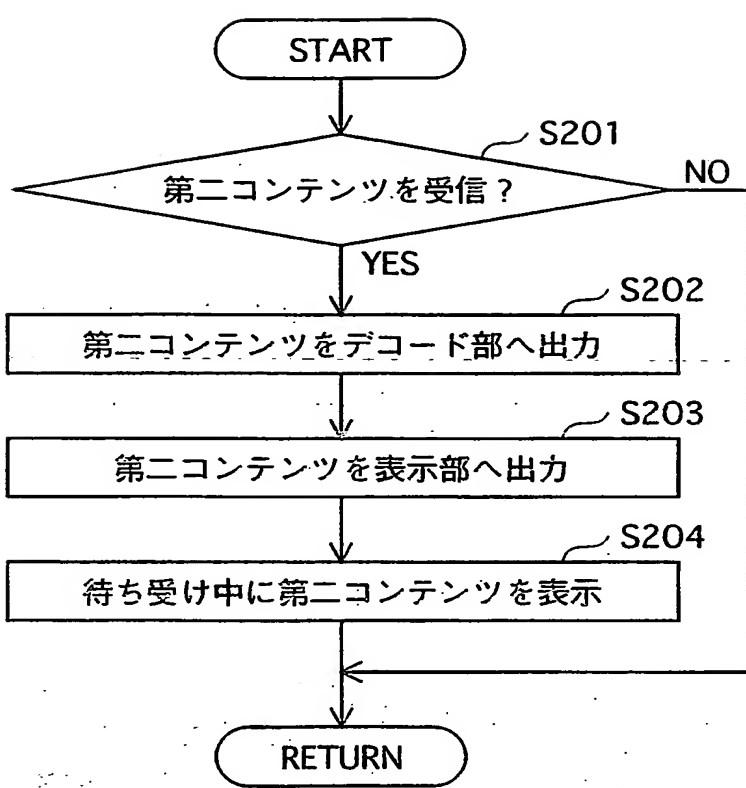


図15

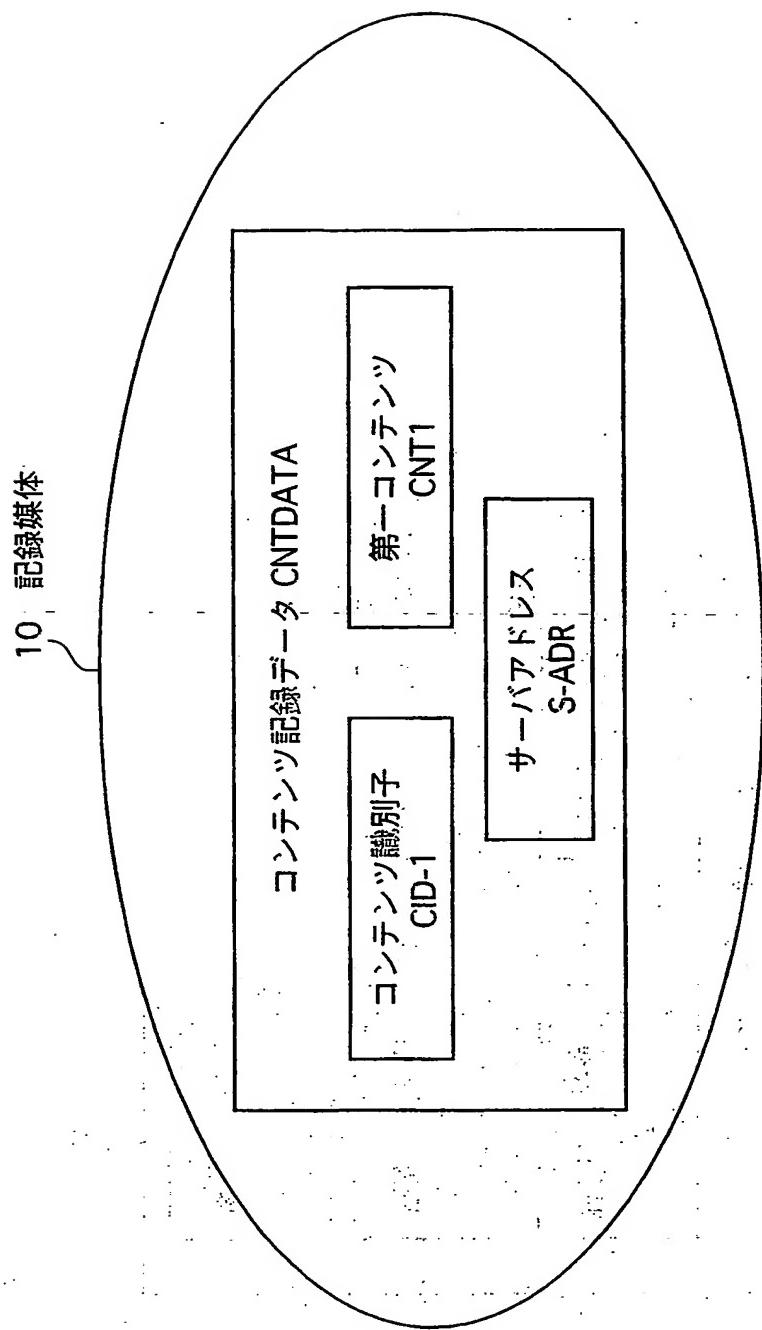


図16

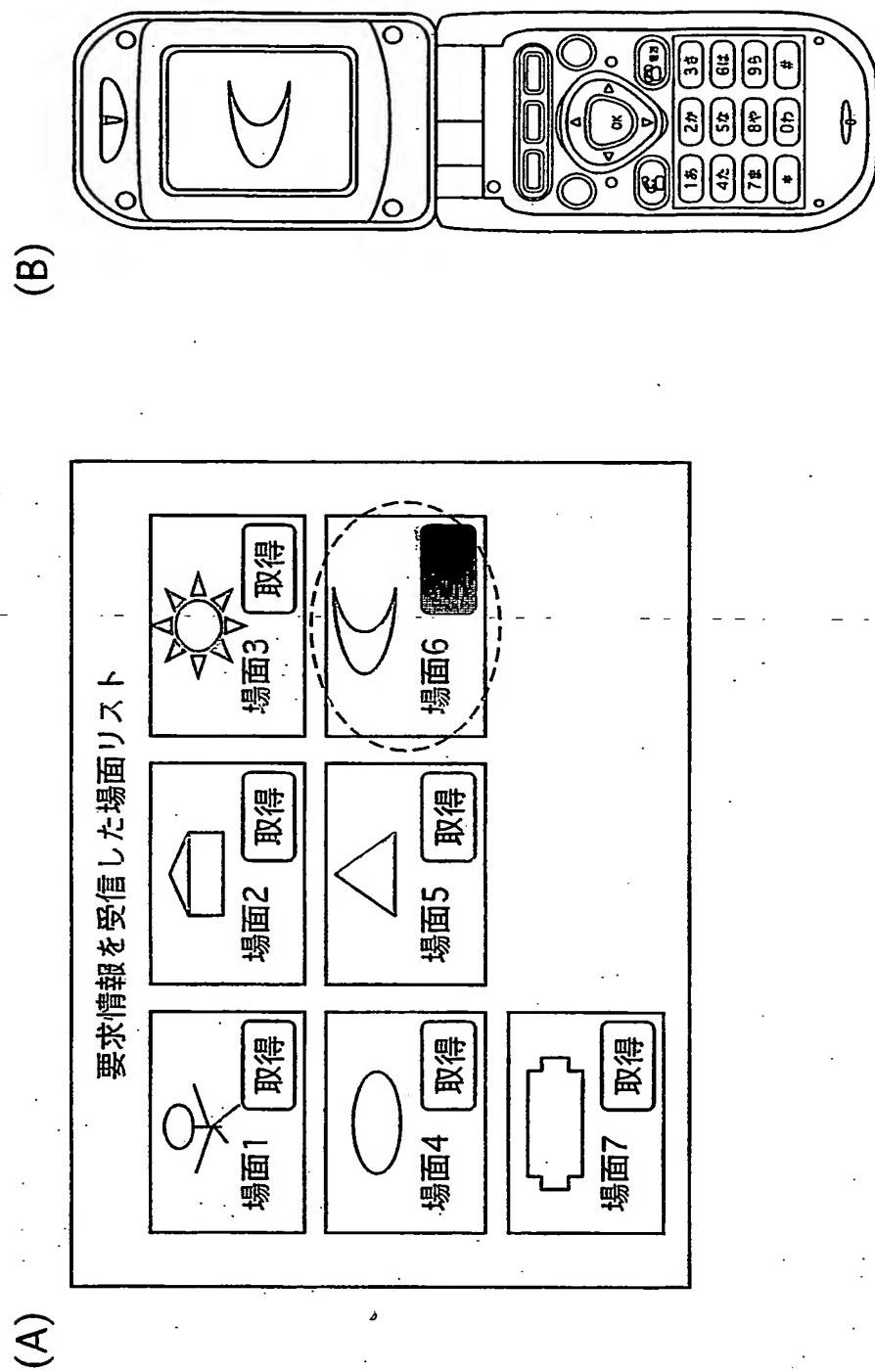


図17

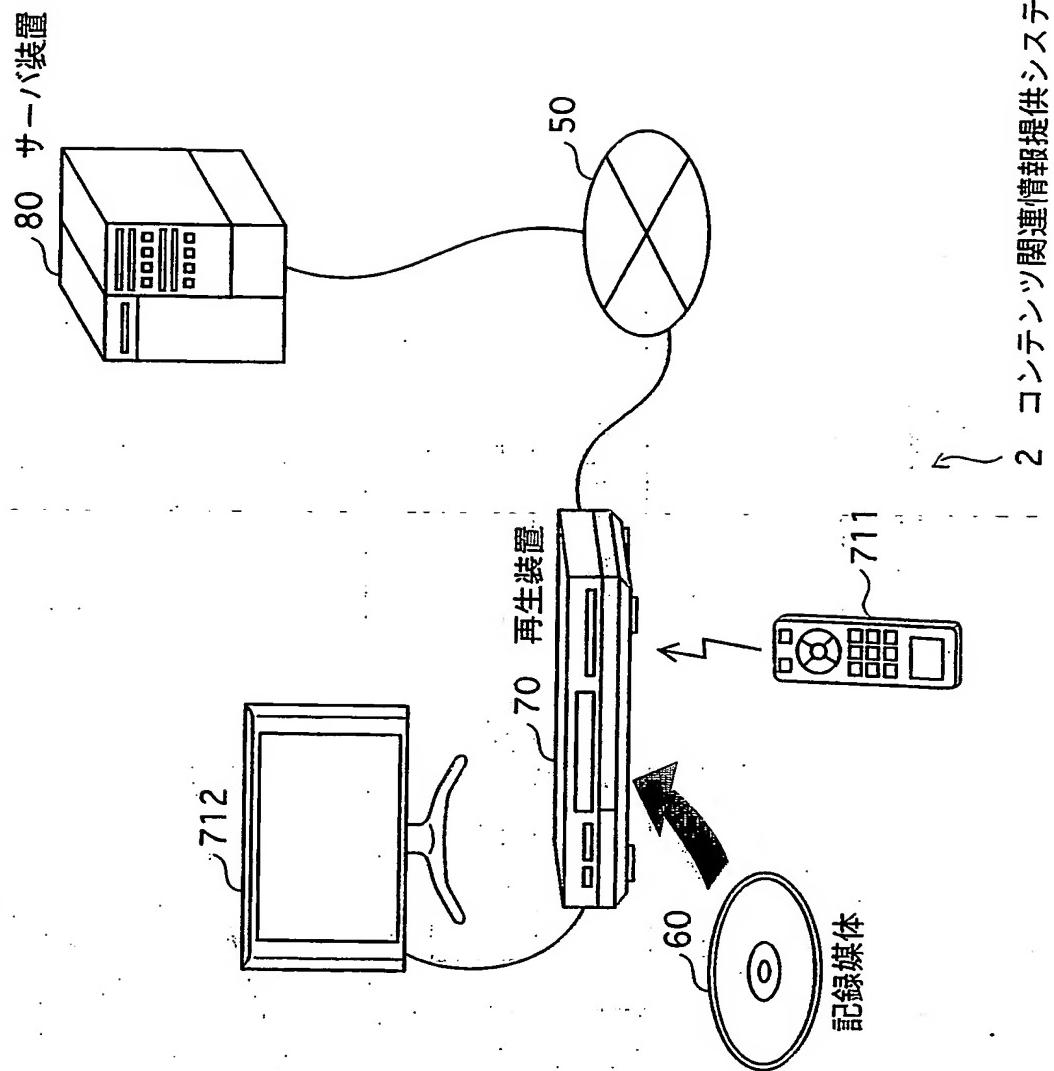


図18

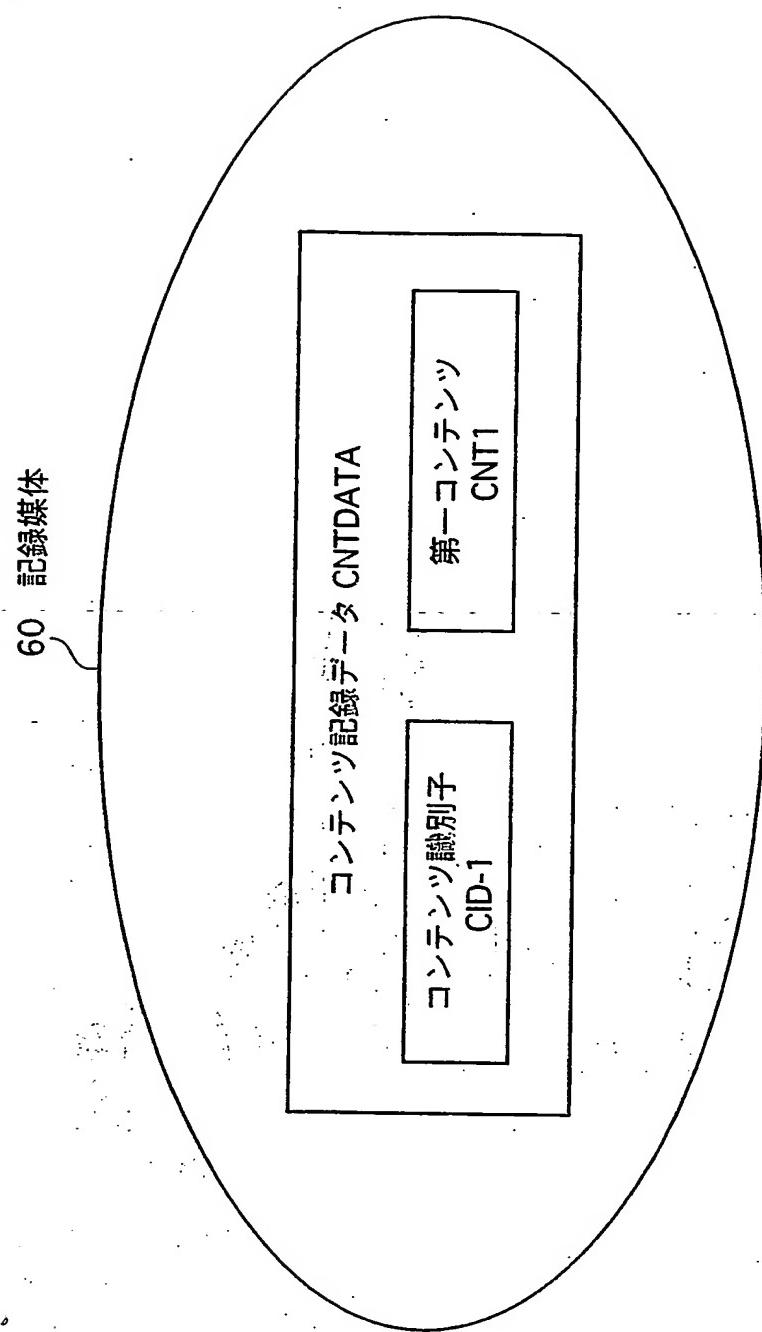


図19

70 再生装置

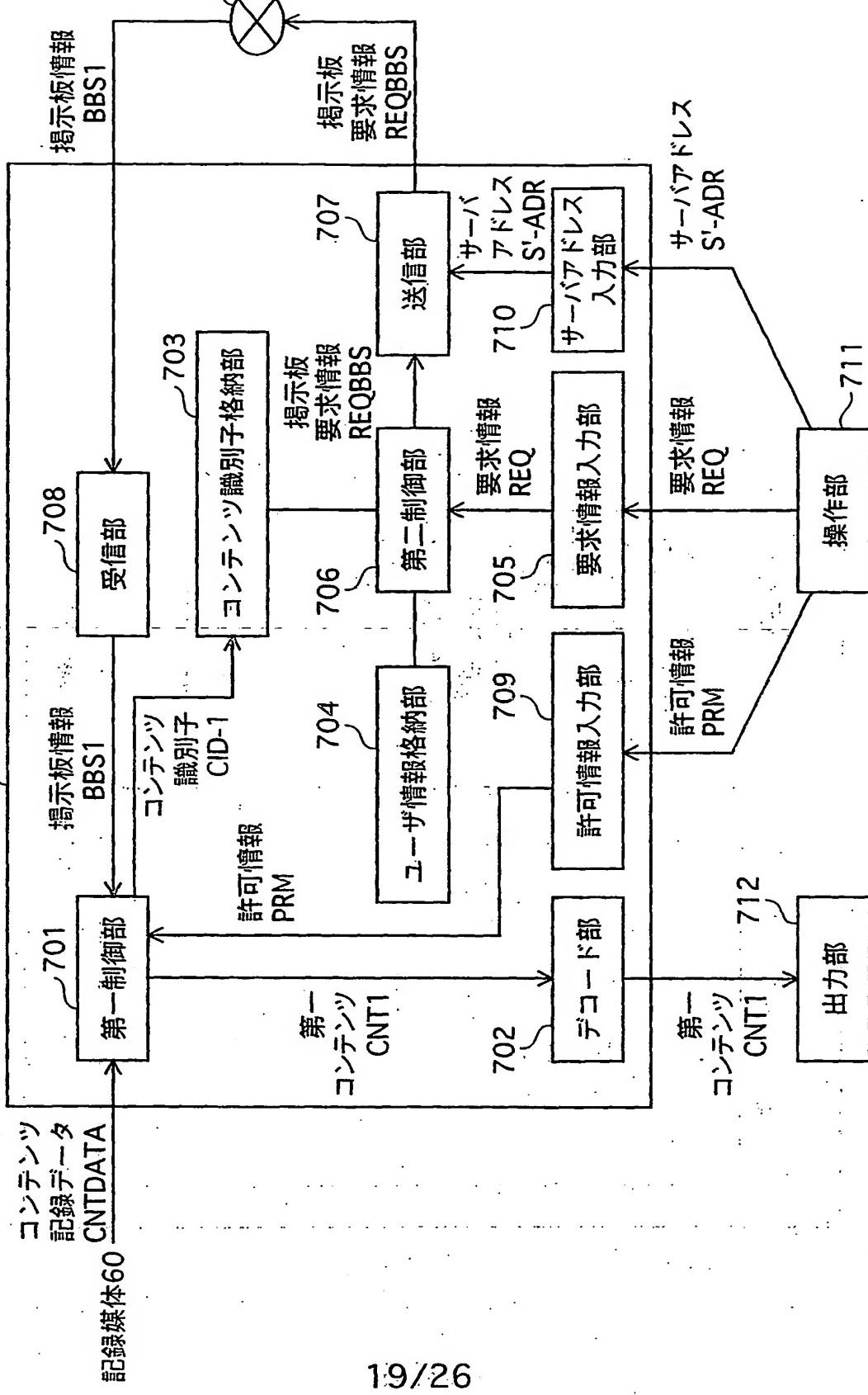


図20

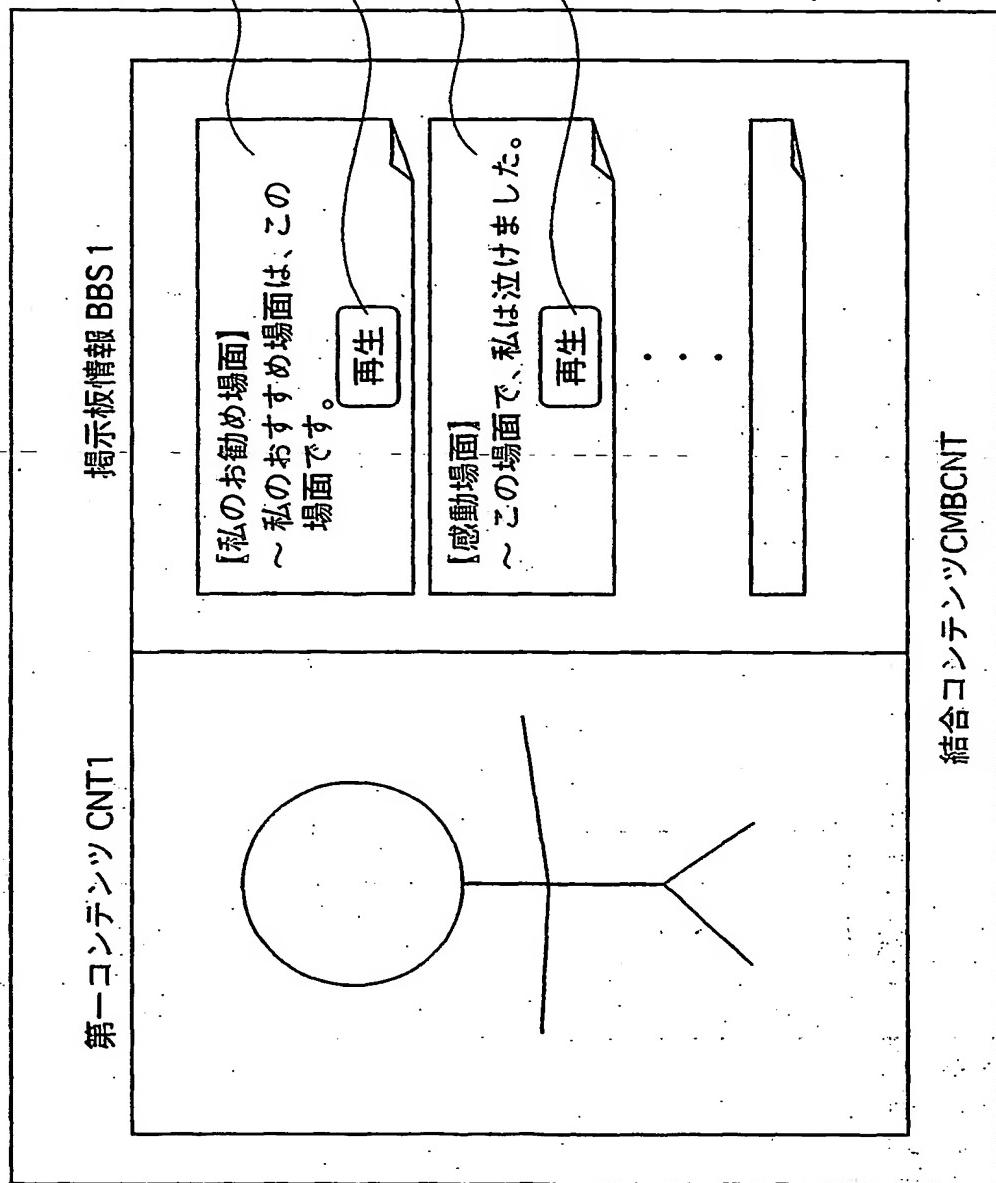


図21

再生位置情報 TI1-1

コンテンツ識別子
CID-1

カウンタ
CTR-n

図22

掲示板要求情報 REQBBS

ユーザ識別子 UID-1'	コンテンツ識別子 CID-1
------------------	-------------------

図23

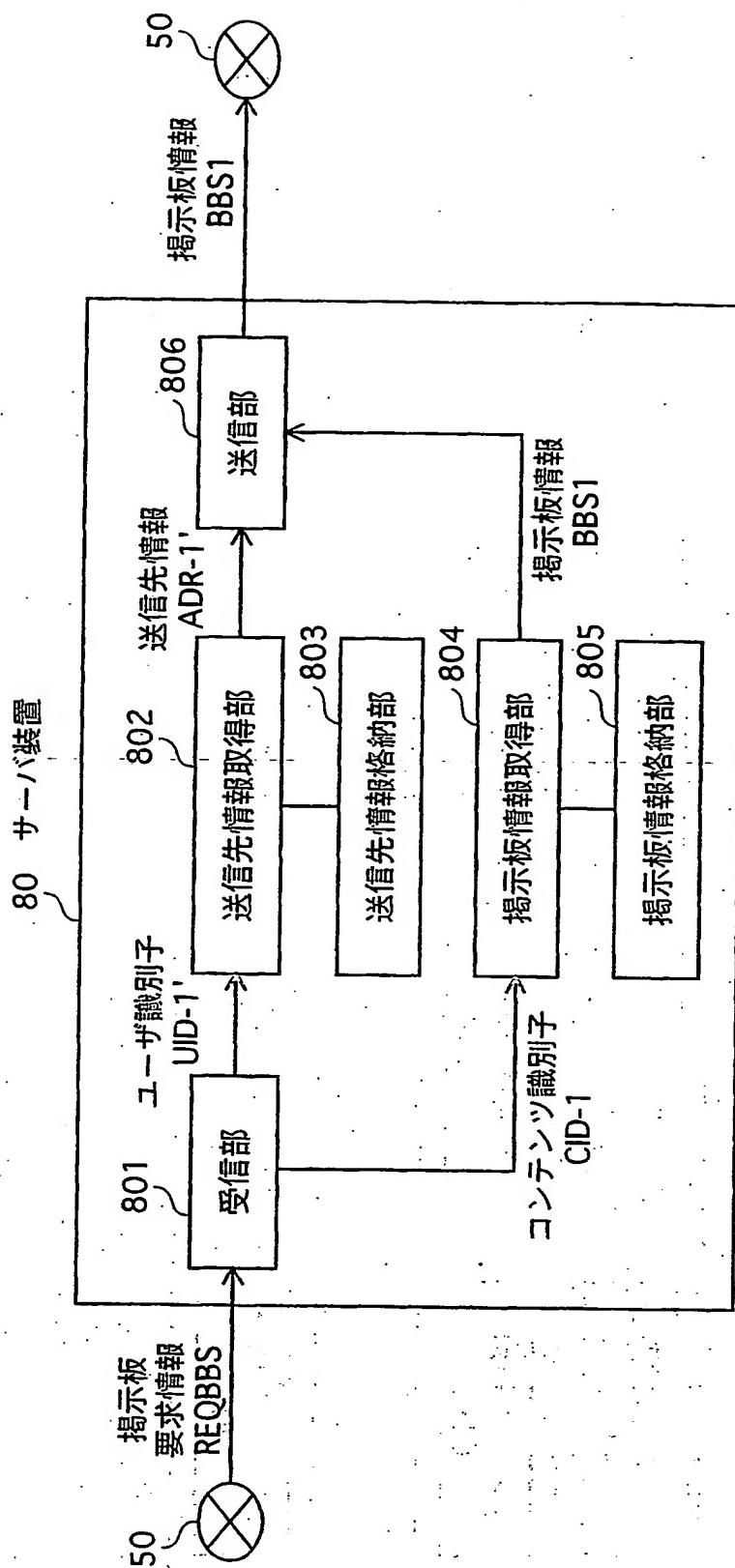


図24

805 掲示板情報格納部

コンテンツ識別子 CID-1	掲示板情報 BBS1
コンテンツ識別子 CID-2	掲示板情報 BBS2
コンテンツ識別子 CID-k	掲示板情報 BBSk

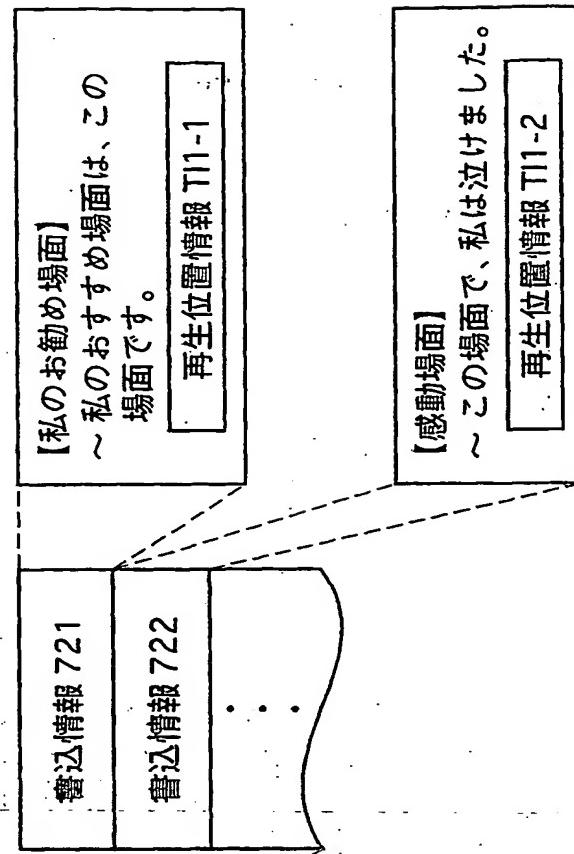


図25 再生装置 70

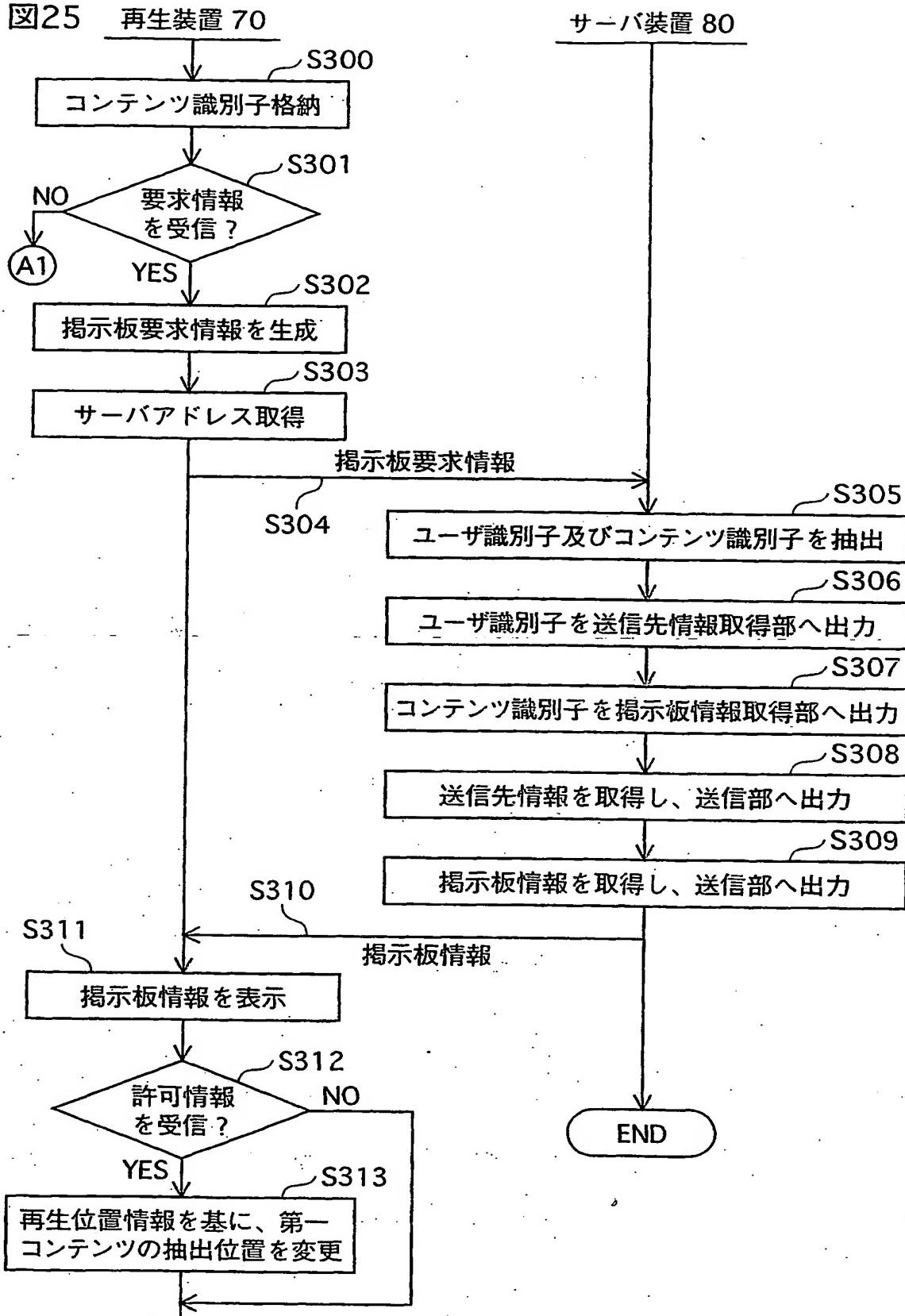
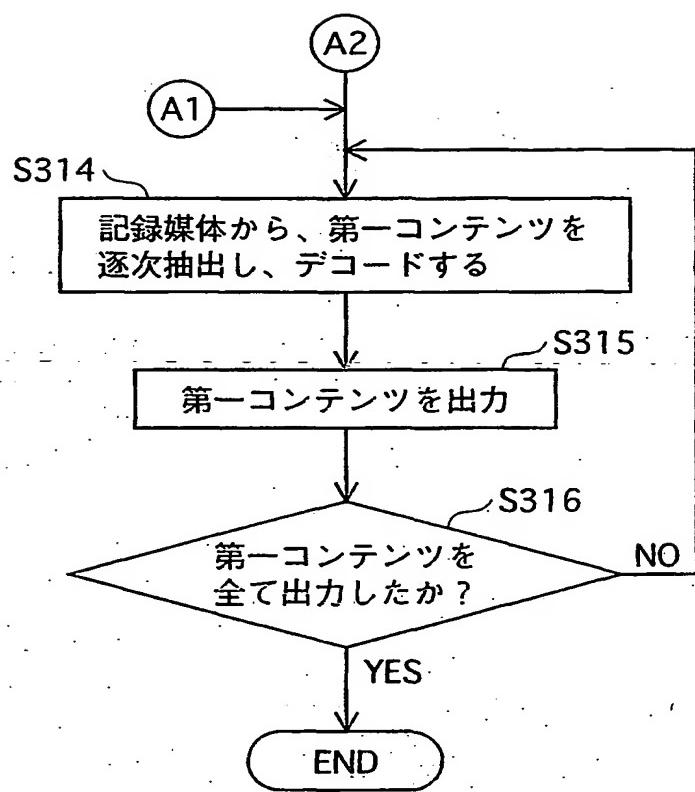


図26



C(続き)	関連すると認められる文献	関連する 請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	
X	JP 10-063734 A(株式会社日立製作所), 1998. 03. 06 全文, 全図	1-6, 8-15, 20-24
Y	全文, 全図 (ファミリーなし)	7, 16-19
X	JP 2002-109259 A(株式会社メデイア・ロム・コーポレーション), 2002. 04. 12 全文, 全図	1-6, 8-15, 20-24
Y	全文, 全図 (ファミリーなし)	7, 16-19
X	JP 2002-374480 A(ソニー株式会社), 2002. 12. 26 全文, 全図	1-5, 8-14, 16-24
Y	全文, 全図 & WO 2002/104029 A1 & EP 1398970 A1 & KR 2004/007707 A	6-7, 15
Y	JP 10-105452 A(株式会社知識情報研究所), 1998. 04. 24 全文, 全図	7
A	全文, 全図 (ファミリーなし)	1-6, 8-24
A	JP 07-321748 A(株式会社日立製作所), 1995. 12. 08, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-24
A	WO 2002/03699 A1(安達 弘一), 2002. 01. 10, 全文, 全図 & AU 5064701 A	1-24

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int. C17 H04N7/16, G11B27/10, G06F13/00, G06F15/00

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int. C17 H04N7/16-7/173,
G11B27/10, G06F13/00, G06F15/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1992-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2004年
日本国登録実用新案公報	1994-2004年
日本国実用新案登録公報	1996-2004年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP 08-287107 A(インターナショナル・ピジネス・マージンズ・コーポレーション), 1996.11.01 全文, 全図	1-5, 8-14, 20-24
Y	全文, 全図 & US 5696905 A	6-7, 15-19

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

06.07.2004

国際調査報告の発送日

03.08.04

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

長谷川 素直

5 P 2948

電話番号 03-3581-1101 内線 3581

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/004796

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 2002-109259 A (Kabushiki Kaisha Media Rom Corporation), 12 April, 2002 (12.04.02), Full text; all drawings	1-6, 8-15, 20-24
Y	Full text; all drawings (Family: none)	7, 16-19
X	JP 2002-374480 A (Sony Corp.), 26 December, 2002 (26.12.02), Full text; all drawings	1-5, 8-14, 16-24
Y	Full text; all drawings & WO 2002/104029 A1 & EP 1398970 A1 & KR 2004/007707 A	6-7, 15
Y	JP 10-105452 A (Kabushiki Kaisha Chishiki Joho Kenkyusho), 24 April, 1998 (24.04.98), Full text; all drawings	7
A	Full text; all drawings (Family: none)	1-6, 8-24
A	JP 07-321748 A (Hitachi, Ltd.), 08 December, 1995 (08.12.95), Full text; all drawings (Family: none)	1-24
A	WO 2002/03699 A1 (Koichi ADACHI), 10 January, 2002 (10.01.02), Full text; all drawings & AU 5064701 A	1-24

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/004796

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl' H04N7/16, G11B27/10, G06F13/00/00, G06F15/00

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl' H04N7/16-7/173, G11B27/10, G06F13/00, G06F15/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2004
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2004	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2004

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 08-287107 A (International Business Machines Corp.), 01 November, 1996 (01.11.96), Full text; all drawings	1-5, 8-14, 20-24.
Y	Full text; all drawings & US 5696905 A	6-7, 15-19
X	JP 10-063734 A (Hitachi, Ltd.), 06 March, 1998 (06.03.98), Full text; all drawings	1-6, 8-15, 20-24
Y	Full text; all drawings (Family: none)	7, 16-19

 Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
06 July, 2004 (06.07.04)Date of mailing of the international search report
03 August, 2004 (03.08.04)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.